

Iga City

広報

いが

2025

9

No.405

夜空に咲く、夏の彩り

特集 南海トラフ地震に備えて

7/13 第38回青山夏まつり



第38回青山夏まつりが開催され、多くの来場者で賑わいました。会場では、園児のダンスやのど自慢大会などが披露され、たくさんの屋台が並び、楽しい雰囲気に包まれていました。フィナーレでは、夜空に大輪の花火が打ち上げられ、来場者からは大きな拍手と歓声が上がりました。

7/21 新図書館で楽しむ謎解き体験型演劇「絵本から飛び出したわものたち〜桃太郎編〜」



「旧上野市庁舎 SAKAKURA BASE」のオープンを記念して、新図書館スペースを会場に開催されました。桃太郎の世界から逃げた鬼を探すべく、参加者は会場に散りばめられたヒントから謎を解き、鬼を見つけることができました。参加者は謎解きと演劇を楽しんでいる様子でした。

7/25 子育てサロン



外国人住民を対象とした子育てサロンをハイトピア伊賀で開きました。参加者は、ベトナム語の通訳を介して保健師や栄養士に育児の悩みや心配ごとなどを相談しました。

7/19 旧上野市庁舎 SAKAKURA BASE オープニングセレモニー



旧伊賀市役所が生まれ変わり、「旧上野市庁舎 SAKAKURA BASE」としてオープンしました。オープニングセレモニーと同日にカフェと物産販売を含む観光案内所が開業し、21日にホテル「泊船」が宿泊を開始しました。来年4月には、新しい上野図書館が開館する予定です。

7/22 伊賀白鳳高等学校工芸部 表敬訪問



伊賀白鳳高等学校工芸部の皆さんが、「旧上野市庁舎 SAKAKURA BASE」に開館予定の新図書館に設置する木製ベンチの制作についてと、部長の坂元龍弥さんの全国高等学校総合文化祭への出場報告のため、市長を表敬訪問しました。

7/29 伊賀市非核平和推進 中学生広島派遣事業



伊賀市役所で、市内中学生の広島派遣に伴う事前学習会を開催しました。各中学校代表の中学3年生10人は、8月5日から6日にかけて、平和記念式典への参列や被爆体験講話の聞き取りなどを行い、平和の尊さを学びました。

今月の表紙



今月の表紙は、「2025年伊賀市市民花火大会」の打ち上げ花火です。

「伊賀市市民花火大会」は、伊賀市市民花火大会実行委員会（事務局：上野商工会議所）が主催する毎年恒例の夏イベントで、今年も多くの人々が会場を訪れました。スターマインや尺玉などの花火が30分間打ち上げられ、伊賀市の夜空に色とりどりの花を咲かせました。

広報 いが 9月号

もくじ

- 03 まちかど通信
- 04 特集 南海トラフ地震に備えて
- 07 ペットとのこれからの生活
- 08 救える命を救うために
- 10 認知症になっても自分らしくすごせる地域に
- 12 令和8年度 保育所(園)・幼稚園・認定こども園の入園児を募集します
- 14 伊賀市まちづくりアンケート(市民意識調査)結果
- 15 集団がん検診・若年者健診・特定健診(後期分)
- 16 令和7年国勢調査が実施されます
健康マイレージ
- 17 暮らしの情報
- 24 芭蕉翁記念館だより
- 25 図書館だより
- 26 伊賀城和定住自立圏ニュース
- 27 「日本遺産」認定のまち 忍びの里伊賀・甲賀
となりまち い・こ・か
- 28 伊賀市の文化財
イガプロ
- 29 上野総合市民病院だより
明日に向かって(人権コラム)
- 30 10月の子育てカレンダー
- 31 10月の無料相談
- 32 いがフォト
9月の二次救急実施病院

伊賀市長稲森としなお できごとコラム
きょうも歩く！ Vol.5

大山田地域は、服部川が流れ、古琵琶湖の土壌に恵まれた田園地帯が広がる「伊賀米」の生産地です。地域の皆さんが、豊かな土・水・緑をとても誇りに思っていることがひしひしと伝わってきました。大山田阿波地域では現在、安定型産業廃棄物最終処分場が計画され、3つの住民自治協議会が結束して「産廃反対」の声をあげています。市では、水道水源保護審議会ですらに慎重に審議いただきながら、部局横断的な情報共有を行っているところです。

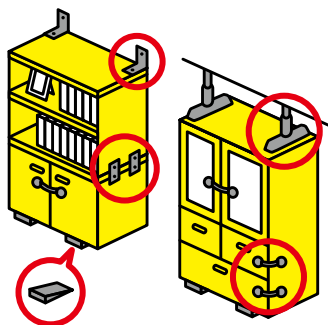
市長として「大山田地域に産廃最終処分場はいらない」「豊かな自然環境を次世代につなぐ」という住民の皆さんの熱い思いをしっかりと共有しながら、一緒に行動していきます。

大山田地域を歩いてみると、「阿波の産廃反対！」の看板が目に飛び込んできます。

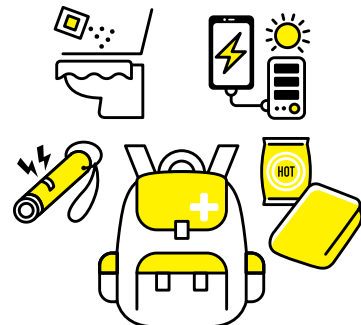
日頃からの備え

南海トラフ地震は、いつ起こるかわかりません。もししたら、明日起こるかもしれません。自分の命、大切な人の命を守るために日頃から準備しておきましょう。大規模地震が起きた時は、まずは自分の身を守る行動を取ってください。

家具の固定



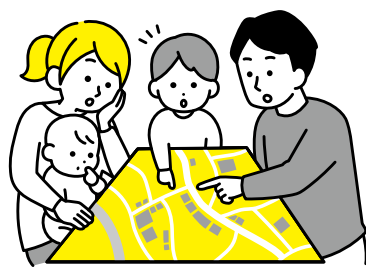
非常用持ち出し袋の準備



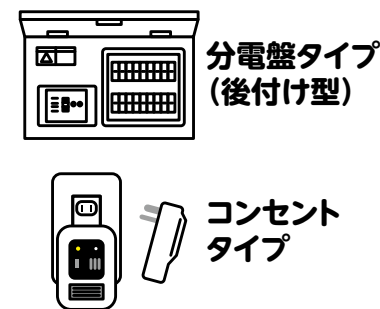
水や食料の準備



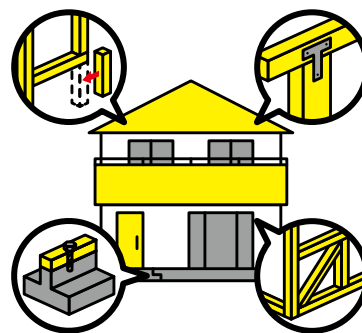
避難場所や避難経路の確認



感震ブレーカーの設置



建物の耐震化



★自宅の耐震化は大丈夫？

✓家のまわりのチェック

《屋根・壁》

- 屋根や外壁、雨どいに傷やはがれがないかを確認
必要があれば補強する
- アンテナが不安定になっていたら補強する

《玄関・庭・ベランダなど》

- 植木鉢などを落ちる危険性のある場所に置かない
- プロパンガスやエアコンの室外機などはしっかり固定する

《窓》

- 飛散防止フィルムを貼る

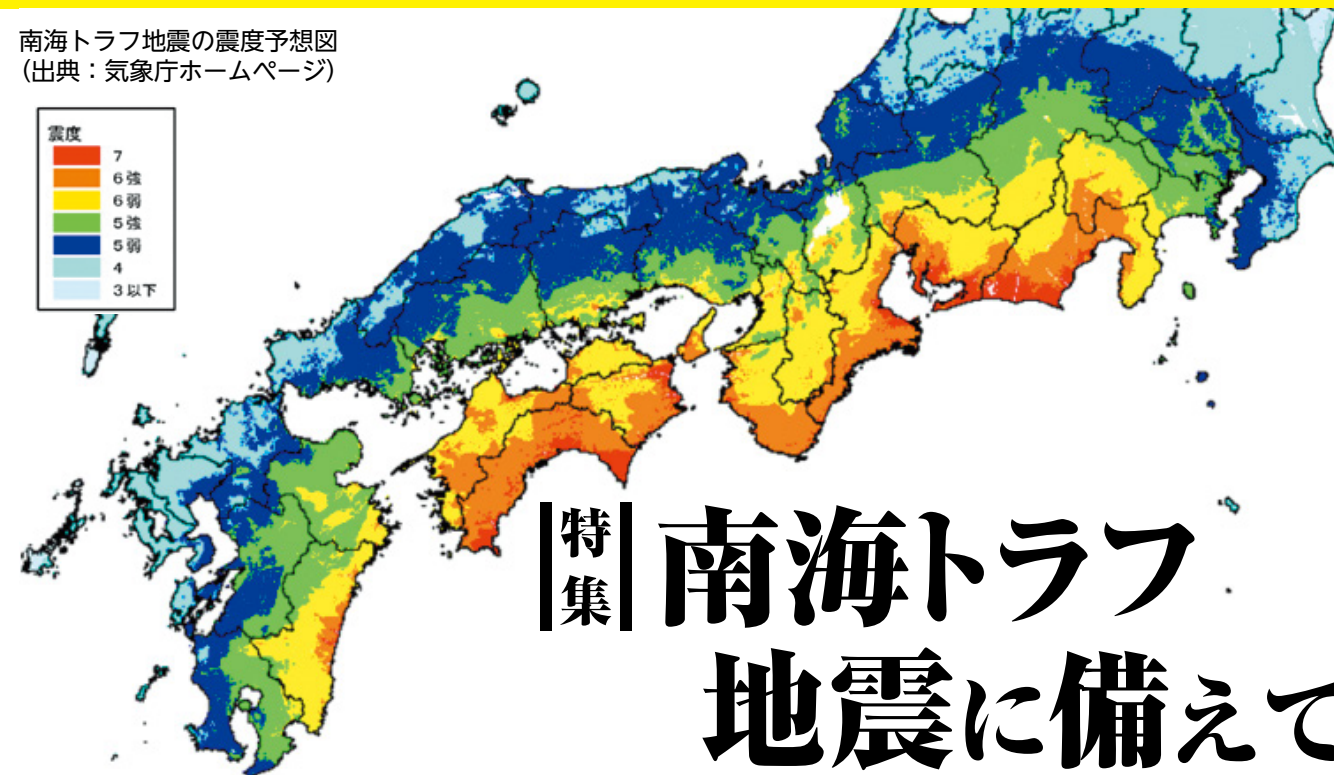
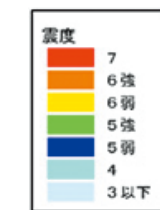
《ブロック塀・門扉》

- ひび割れ、鉄筋のサビがあれば補修する
- 土の中にしっかりと基礎がないもの、鉄筋が入っていないものは必ず補強する

✓家の中のチェック

- タンスや本棚はし字金具や支え棒などで固定する
- テレビや冷蔵庫は壁に固定する
- 食器棚の扉が開かないよう止め金具をつける
- 感震ブレーカーを設置する
- 非常用持ち出し袋は出入り口に置く
- 太陽光パネルが非常用電源で使えるか確認する

南海トラフ地震の震度予想図
(出典：気象庁ホームページ)



特集 南海トラフ地震に備えて

南海トラフ地震とは

9月1日は「防災の日」です。102年前の大正12年9月1日に発生した関東大震災を教訓に昭和35年に制定されました。日本は、地震、台風、豪雨などの自然災害が発生しやすい国です。さまざまな災害に備えて、日頃から防災対策をしっかりとっておきましょう。

駿河湾から日向灘沖にかけてのプレート境界を震源域として、100〜150年間隔で繰り返し発生してきた大規模地震です。この地震は最大クラスで、静岡県から宮崎県にかけて、一部では震度7となる可能性があります。また、関東地方から九州地方にかけて、太平洋沿岸の広い地域で10メートルを超える津波が想定されています。

前回の東南海地震（昭和19年）、南海地震（昭和21年）が発生してから約80年が過ぎ、次の南海トラフ地震がいつ起こってもおかしくない状態です。

過去の地震では、想定されている震源域のほぼ全域で同時に発生したことがあるほか、前回は、まず東側半分で大規模地震が発生し、その後時間差で西側半分でも発生しました。



前回の発生から
約80年が経過

約100年〜150年間隔で
繰り返し大規模地震が発生



お知らせ

飼う前も、飼ってからも考えよう ペットとのこれからの生活



☎ 伊賀保健所 24-8080
○ 市民生活課 41-0931 FAX 22-9641

人とペットを取り巻く環境や社会は大きな変化の中にあります。未来に向けて、そしてお互いの関係をより良いものにするために、ペットとの生活について考えてみましょう。

飼う前に考えること

新しいペットを迎える前に、ペットがその命を終えるまで責任をもって飼い続けることができるか、チェックしてみましょう。

- ☐ 毎日ペットの世話をできますか。
- ☐ ペットを飼うことのできる住宅ですか。
- ☐ 家族みんなが飼うことに賛成して協力できますか。
- ☐ 世話をする体力や飼い続けるお金はありますか。
- ☐ 引っ越しや進学、就職、結婚などにより、ペットを手放すことはないですか。
- ☐ 万が一、飼えなくなった時のことを考えていますか。

【いのちのバトン～譲渡～】

新しいペットの迎え方として「譲渡」という選択肢もあります。全国の自治体や動物保護団体が、迷子や飼育放棄などの理由により飼い主を失ってしまった動物の譲渡を行っています。さまざまな事情を抱えている動物もいますが、より多くの人に考えてもらいたい選択肢のひとつです。
(三重県動物愛護推進センター あすまいる)



飼ってから確認すること

飼育の正しい知識を学び、安全で快適な環境を用意する必要があります。ペットが健康で過ごせるよう責任をもって飼育できているかチェックしましょう。

- ☐ ペットに適した温度や湿度などの環境を保ち、飼育場所を清潔に保っていますか。
- ☐ ペットの年齢や健康状態にあわせて、運動や飼育環境に気を配っていますか。
- ☐ ペットのワクチン接種や寄生虫の駆除なども含め、獣医師による定期健診をしていますか。
- ☐ 逃げないように、戸締りやケージ・リード・首輪の点検を行っていますか。
- ☐ 迷子になった場合に備えて、迷子札やマイクロチップなどの所有者明示をしていますか。
- ☐ 不妊去勢手術などの措置を行っていますか。
- ☐ ルールやマナーを守り、周囲の環境や近隣住民に迷惑をかけていませんか。
- ☐ 突然の災害に備えて準備はできていますか。
- ☐ 万が一、飼えなくなった時のことを考えていますか。



環境省
犬と猫のマイクロチップ情報登録

災害時にペットを守るために日頃から準備をしましょう

災害が起きた時にペットを守ることができるのは飼い主だけです。避難するときはペットとの同行避難が基本となります。ただし、同行避難はペットと同室で過ごすことを意味するものではありません。また、犬、猫以外のペットを飼っている場合や、飼育頭数が多い場合は、避難所で飼育するのが難しいため、在宅避難を想定した住まいの防災対策や預け先の確保をすることも重要です。【人とペットの災害対策ガイドライン】



◆ペットのために日頃からできること

- ① 避難用品・備蓄品の準備（5日分以上のエサ・水・薬・ケージ・トイレ用品など）
- ② 健康管理（各種ワクチン予防接種、ノミやダニ、寄生虫の駆除など）
- ③ 避難生活に慣れるための社会化（家族以外の人や動物、さまざまな音や物、ケージ）
- ④ 所有者明示（鑑札・注射済票・迷子札・マイクロチップ・首輪など）
- ⑤ 避難場所の確認（経路、所要時間、ペットの受け入れ状況など）



南海トラフ地震臨時情報

南海トラフ地震臨時情報は、南海トラフ地震の想定震源域で大規模地震が発生する可能性が平常時より高まっていると評価された場合などに気象庁から発表されます。

昨年8月8日に発生した日向灘の地震で、気象庁は「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」を発表しました。

南海トラフ地震臨時情報が発表されても、南海トラフ地震が必ず発生するとは限りません。しかし、大規模地震に備えた行動を取ることで、被害を減らすことができます。

◆南海トラフ地震臨時情報が発表されたら



内閣府防災情報ホームページ



防災訓練に参加しよう

南海トラフ地震をはじめ、発生する可能性がある災害に備えて、日頃から訓練することで、災害時に適切な行動ができます。

災害が発生した時に、自分や家族の身を守る行動が取れるよう、非常用持ち出し袋の準備や緊急連絡先の確認などを行ってください。

そして、地域の皆さんで支え合えるように防災力を高める訓練を行ってください。

（例）災害が発生した時の安否確認や避難行動の訓練、避難所（場所）の準備や受付、物資の配布訓練など



★スマホを活用した防災対策

伊賀市防災・情報アプリ「HAZARDON」

避難指示などの災害緊急情報、気象や地震の情報、市からのお知らせなどが受信できるほか、伊賀市のハザードマップ（危険箇所）や避難所の開設状況が確認できます。



登録方法

もしもの時に備えて
ぜひ登録してください



「あれ？停電？」と思ったら

中部電力パワーグリッドの無料アプリ「停電情報お知らせサービス」は、地域を登録するだけで、停電情報をプッシュ通知でお知らせします。ぜひご活用ください。



Google Play



App Store

☎ 中部電力パワーグリッド(株)
☎ 0120-985-232

☎ 防災危機対策局 ☎ 22-9640 FAX 24-0444



9月9日は救急の日 救える命を救うために



救急・医療

救急車の
適正利用

図 ○伊賀消防署管理課 ☎ 24-9120 FAX 24-3544
○医療福祉政策課 ☎ 22-9705 FAX 22-9673

◆救急医療の適正利用のお願い

救急医療は緊急事態に備え、限られた医療スタッフで診療を行っています。緊急度の高い傷病者が医療を受けるためにも、救急車や救急医療の適正利用にご協力をお願いします。



救急車を呼ぶかどうか迷ったとき

◎伊賀市救急・健康相談ダイヤル 24

☎ 0120-4199-22 (24時間年中無休)

病気やけがなどで救急車を呼ぶか迷っているときの相談をはじめ、心と体のさまざまな相談に応じます。
※ポルトガル語・ベトナム語・英語による相談も可能です。

【医師にかかる前の相談】 受診の目安、受診科目の選択、希望地域などの情報

【健康に関する相談】 栄養、禁煙・禁酒、健康診断、予防接種、薬のこと、緊急時の応急処置、不眠・ストレスなど

◎医療ネットみえ（救急医療情報センター）

☎ 059-229-1199 (24時間年中無休)

救急車を呼ぶほどではないが、けがや急病でどうしてもすぐに診察を受けたい場合に、受診可能な医療機関を案内しています。

※案内を受けた医療機関には必ず電話をしてから受診してください。

※コールセンターに電話が繋がりにくい場合は、「医療ネットみえ」のホームページをご利用ください。

◎みえ子ども医療ダイヤル

☎ #8000 (月～土曜日：午後7時～翌朝8時、日曜日・祝日：午前8時～翌朝8時)

こどもの急な病気や事故、薬に関することについて、医療関係の専門相談員が電話で相談に応じます。(18歳未満のこどもとその家族が対象)

※ダイヤル式、ひかり電話、IP電話などでつながらない場合は☎ 059-232-9955 へかけてください。



休日、夜間に具合が悪くなったとき

◆伊賀市応急診療所（上之庄 1700-1 ☎ 22-9990）

応急診療所は、休日や夜間に急な病気やけがをしたときの応急的な処置をする一次救急医療機関として市が開設しています。何日も前から同じ症状が出ている場合は、通常の診療時間内に、かかりつけなどの医療機関を受診するようにしてください。救急車を呼ぶほどではないが、翌日や休日明けまで様子を見ていることが心配な場合など、応急的な診療を受けたい時にご利用ください。

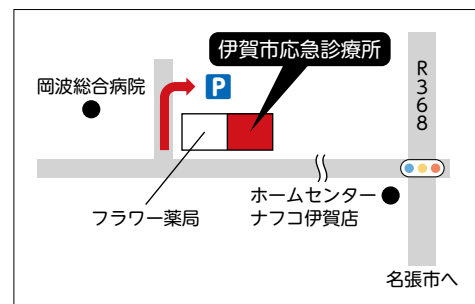
【診療科目】 一般診療・小児科

【診療時間】

月～土曜日：午後8時～11時

日曜日・祝日：午前9時～正午・午後2時～5時・午後8時～11時

※受付は診療終了時刻の30分前まで

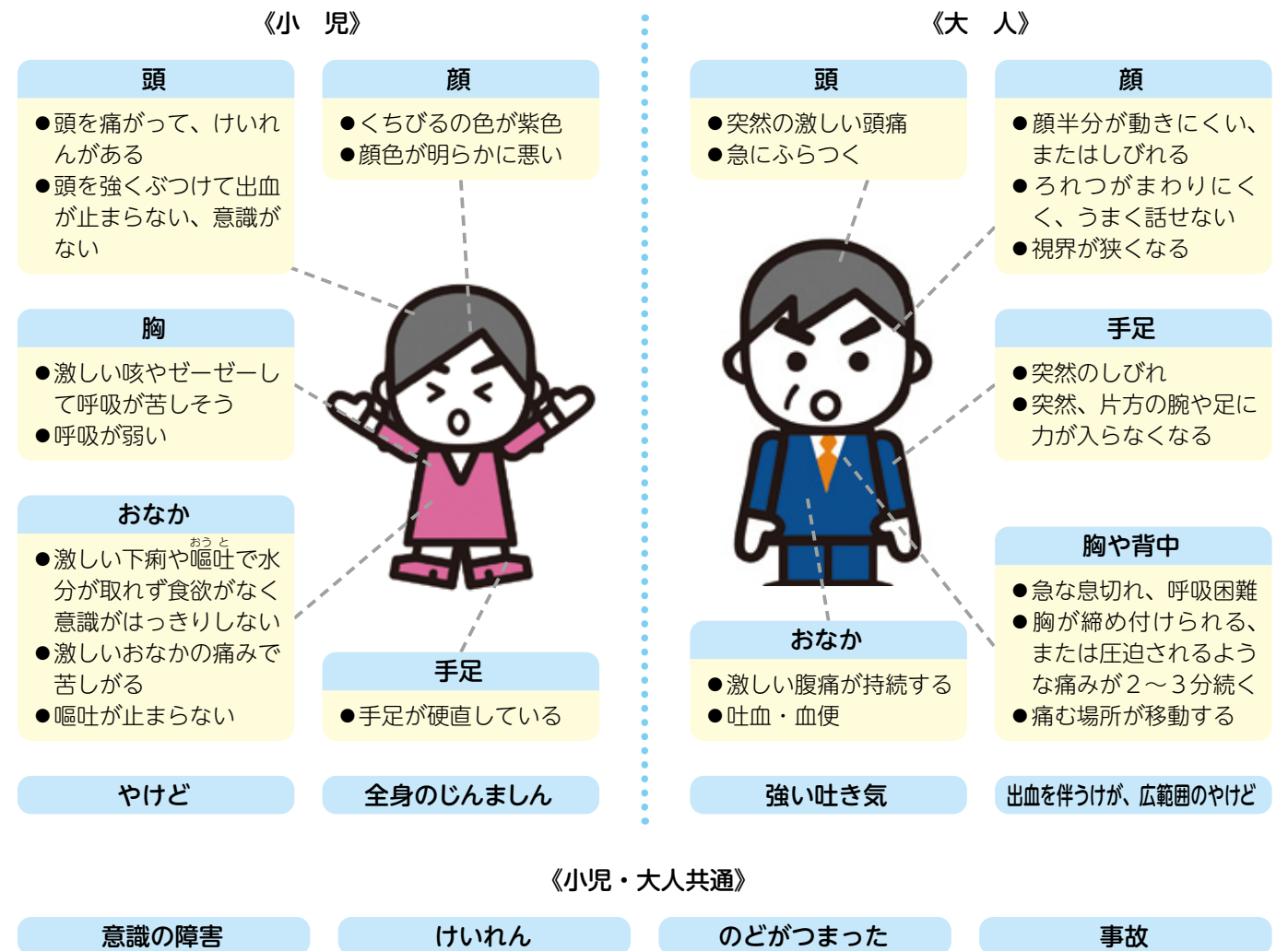


こんなときにはすぐに119番!!



◆救急車を上手に使いましょう

救急車や救急医療は限りある資源です。救える命を救うため、適正利用にご協力をお願いします。救急車を呼ぶか迷ったときは、下記を参考にしてください。

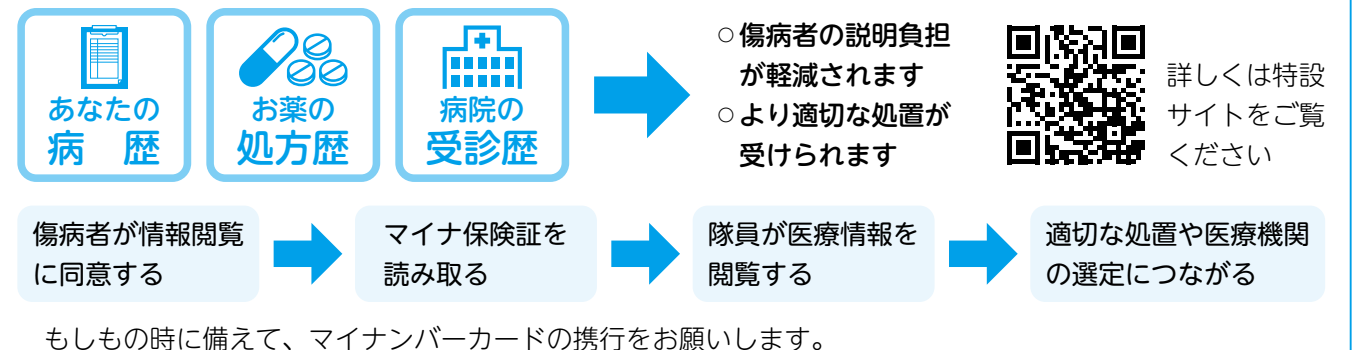


10月1日開始 マイナ救急の実証事業

◆マイナ救急とは

救急車を必要とする傷病者本人の同意を基本として、マイナ保険証（マイナンバーカードの健康保険証利用）を活用して、過去の受診歴や薬剤情報などを把握し、円滑に医療機関へ搬送するための取り組みです。

◆マイナ保険証を活用するメリット





お知らせ

認知症になっても自分らしくすごせる地域に



認知症になると「何もわからなくなる」の？

認知症にどんなイメージを持っていますか？まずは、あなたの認知症観をチェックしてみましょう！

認知症になったら	
①	②
多くのことを忘れ、これまでできていたことができなくなる	症状や進行によるができることは多い
介助が必要になる	介助が必要とは限らない
趣味や役割がなくなる	趣味や役割をもち、自分らしく暮らせる
困っているのは「周囲の人」	困っているのは「本人」
安心して暮らすことはできない	安心して暮らせるまちづくりは実現できる

多くを「①」と答えた人は、認知症についてネガティブな考えをお持ちなのかもしれません。

「認知症」と診断されても、何もできなくなるわけではありません。症状が進んでも、周囲の理解やサポートを受けながら、趣味を楽しんだり、住み慣れた地域で一人暮らしをするなど、今まで通りの生活を続けている人もたくさんいます。

認知症は、年をとると誰でもかかる可能性があり、若年性認知症（65歳未満で発症する認知症）の人もいますなど、誰にとっても身近なものです。

まずは、「誰がなってもおたがいさま」「自分がなったときにどのように暮らしたいか」など、認知症を自分ごととして捉えることから始めてみましょう。そして新しい認知症観「認知症になっても、住み慣れた地域で仲間とつながり、希望を持って自分らしく暮らし続けることができる」にアップデートしていきましょう！

9月は認知症月間、9月21日は認知症の日

令和6年1月に「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」（以下、基本法）が施行されました。基本法では、認知症の人が尊厳を保持しつつ、希望を持って暮らすことができる社会をめざしています。

そのために、私たち一人ひとりが認知症についての正しい知識を持ち、理解を深めることが大切です。

9月の認知症月間を中心に、認知症に関するイベントを開催しますので、ぜひご参加ください。

認知症映画上映会・講演会

【と き】 10月26日(日)

午後1時～4時（開場：正午～）

【ところ】 伊賀市文化会館 さまざまホール

【定 員】 450人

【内 容】

○1部：映画上映会 午後1時～2時45分

「ぼけますから、よろしくお願いします。」

～おかえり、お母さん～（上映時間101分）

○2部：講演会 午後3時～4時

演題：認知症の母が命懸けで教えてくれたこと

講師：映画監督 信友直子さん

※正午～午後1時まで、ホワイエにて市内事業所などによる認知症関連の啓発ブースを出展します。

【申込受付開始日】 9月10日(水)

【申込方法】 電話・申込フォーム

【申し込み・問い合わせ】 地域包括支援センター



イベント詳細



申込フォーム



認知症月間中のイベント

◆認知症カフェ

認知症の人やその家族、地域の人、認知症について知りたい人など、どなたでも参加できるカフェです。

おしゃべりやレクリエーションなどを通して、参加者同士の交流ができます。認知症予防の場としてもご利用ください。

○いがオレンジカフェ

【と き】 9月9日(火) 午前10時～11時30分

【ところ】

ハイトピア伊賀 4階ミーティングルーム

○オレンジカフェあやま

【と き】 9月17日(水) 午前10時～11時30分

【ところ】 阿山保健福祉センター 1階ホール

【内 容】 笑いヨガ

※市内にはほかにも4カ所の認知症カフェがあります。詳しくは、市ホームページをご覧ください。地域包括支援センターまでお問い合わせください。

◆認知症の人と家族の会による認知症月間街頭啓発

【と き】 9月9日(火) 午後2時～3時

【ところ】 イオン伊賀上野店（上野茅町2519）

【内 容】 啓発物品の配布、認知症に関する相談

◆パネル展示

【と き】 9月22日(月)～30日(火)

【ところ】 本庁舎 1階ロビー

◆認知症サポーター養成講座

【と き】 9月25日(日)

午後2時～3時30分

【ところ】

ハイトピア伊賀 4階多目的室

【内 容】

認知症についての講話・寸劇鑑賞

【申込方法】

電話・申込フォーム

【申し込み・問い合わせ】

地域包括センター 南部サテライト

◆認知症の人と家族の会「伊賀地域つどい・交流会」

認知症の人を介護する家族が、つらさやしんどさを抱え込んでしまわないように、情報交換の場、近況報告の場として開催します。

【と き】 9月16日(火) 午後1時30分～4時

【ところ】 名張市役所 会議室304

（名張市鴻之台1-1）

【問い合わせ】

地域包括支援センター 東部サテライト

【申込先・問い合わせ・認知症に関する相談先】

地域包括支援センター

中部 ☎26-1521 FAX24-7511

東部サテライト ☎45-1016 FAX45-1055

南部サテライト ☎52-2715 FAX52-2281

✉houkatsu-shien@city.iga.lg.jp



令和8年度 保育所(園)・幼稚園・認定こども園の入園児を募集します

園 保育幼稚園課 ☎ 22-9655 FAX 22-9646

令和8年度 保育所(園)・認定こども園



【対象児童】 市内在住で、保護者の就労などのために保育を必要とする0歳児から5歳児

【入所可能時期】

○保育所(園)・大山田こども園：生後57日が過ぎた翌月1日から

○青山よさみ幼稚園(幼児保育)：生後6カ月目から

【申込書配布開始日】 10月1日(水)

【申込書配布場所】

下の表にある保育所(園)・認定こども園、保育幼稚園課、各子育て支援センター、各支所

【申込期間】

10月6日(月)～31日(金)

午前8時30分～午後5時(土・日曜日、祝日を除く。)

※令和8年4月からの入所を希望する人および令和8年度中に育児休業が終了するため入所を希望する人は、必ずこの期間中に申し込んでください。その他の事由によって入所を希望する場合は市ホームページをご確認ください。

【申込先】

第1希望の保育所(園)・認定こども園

◆保育所(園) ○印の保育所(園)では平日午後7時まで延長保育を行っています。

公立保育所(園)	所在地	予定定員	☎	延長
猪田保育所	猪田	60人	21-4720	○
神戸保育所	上神戸	40人	38-1303	○
しろなみ保育所	久米町	90人	21-1866	○
新居保育所	西高倉	100人	21-2952	○
柘植保育園	柘植町	80人	45-2125	○
西柘植保育園	新堂	90人	45-3178	○
壬生野保育園	川東	70人	45-3179	○
希望ヶ丘保育園	希望ヶ丘西	90人	45-7111	○
島ヶ原保育所	島ヶ原	60人	59-3058	○
あやま保育所	馬場	140人	43-0120	○
ともだ保育所	中友田	40人	43-1077	○
たまたき保育所	玉滝	40人	42-1602	○
さくら保育園	阿保	190人	52-0136	○

※友生保育園は、令和8年4月にゆめが丘保育園と統合するため、募集は行いません。

◆認定こども園

私立認定こども園	所在地	予定定員	☎	延長
青山よさみ幼稚園	柏尾	80人	52-0433	
大山田こども園	平田	130人	46-0008	○

市内の保育施設を紹介しています。▶



※詳しくは保育所(園)・認定こども園へお問い合わせください。

※申込状況などにより、希望する保育所(園)・認定こども園に入所できないことがあります。

令和8年度 幼稚園・認定こども園(幼稚園部分)



		〈公立幼稚園〉 桃青の丘幼稚園	〈私立幼稚園〉 白鳳幼稚園	〈私立認定こども園〉 認定こども園青山よさみ幼稚園	〈私立認定こども園〉 大山田こども園
対象児童	3歳児	令和4年4月2日～令和5年4月1日生まれ			
	4歳児	令和3年4月2日～令和4年4月1日生まれ			
	5歳児	令和2年4月2日～令和3年4月1日生まれ			
募集人数	3歳児	40人	満3歳児*：15人 3歳児：10人 *3歳の誕生日の翌月からの入園となります。(対象児童：令和5年4月2日～令和6年2月28日生まれ)	13人	5人
	4歳児	30人	若干名	7人	若干名
	5歳児	30人	若干名	若干名	若干名
申込方法		園にある入園願書に必要事項を記入の上、提出してください。			
申込期間		9月8日(月)～10月31日(金) 午前8時30分～午後6時	9月18日(木)～10月3日(金) 午前8時30分～午後5時 ※先着順	9月8日(月) 午前9時～ ※先着順	9月8日(月) 午前8時30分～午後5時30分
園見学などの実施予定		園見学は、未就園児の集い「さくらっこ」(年8回程度)の参加時または個別で対応しています。参加を希望する場合は園までご連絡ください。「さくらっこ」の詳細は園ホームページをご覧ください。	未就園児を対象に3B体操を毎月1回行っています。園見学も個別で対応しています。参加を希望する場合は園までご連絡ください。	○入園相談・園見学会 8月27日(水)～29日(金) 午前9時30分～11時30分 ※都合がつかない場合は、個別で対応しますので、ぴよぴよランド(未就園児対象)にご参加ください。参加を希望する場合は園までご連絡ください。	○1号認定説明会 9月8日(月) 午前10時～11時 ※随時、見学を受け付けています。平日午前中は、園庭開放、保育室開放も行っています。参加を希望する場合は園までご連絡ください。
預かり保育の実施時間		通常時： 午前8時～教育開始時間、 教育終了後～午後6時 長期休暇時： 午前8時～午後6時	通常時： 午前8時～教育開始時間、 教育終了後～午後6時 長期休暇時： 午前8時～午後6時	通常時： (月～金曜日) 午前7時30分～8時30分、 午後3時～6時30分 (土曜日) 午前7時30分～午後3時 長期休暇・特別保育： (月～金曜日) 午前7時30分～午後6時30分 (土曜日) 午前7時30分～午後3時	通常時： 午前7時30分～9時、 午後4時～7時 長期休暇時： 午前7時30分～午後7時
申込先・問い合わせ ※いずれも土・日曜日、祝日を除く。		桃青の丘幼稚園 (上野丸之内177-1) ☎ 26-5770	白鳳幼稚園 (上野伊予町1067-1) ☎ 21-0091	認定こども園青山よさみ幼稚園 (柏尾1397-14) ☎ 52-0433	大山田こども園 (平田7) ☎ 46-0008

※預かり保育の利用料：3歳～5歳児(満3歳児含む)のこどもで、保育の必要性の認定を受けた場合は無償(償還払い)です。

※幼児教育・保育の無償化により毎月の幼稚園利用料は無償となります。ただし、通園送迎費、行事費な

どは無償化の対象外です。

※入園料、その他諸費が別途必要です。(桃青の丘幼稚園は入園料無料)

※詳しい募集内容については各園へお問い合わせください。



お知らせ

集団がん検診・若年者健診・特定健診（後期分）



申・問 ○がん検診・若年者健診・予約に関すること 健康推進課 ☎ 22-9653 FAX 22-9666
○特定健診に関すること 保険年金課 ☎ 22-9659 FAX 26-0151

◆ウェブ先行予約受付中！

右の二次元コードから予約してください。

◆電話予約

9月8日(月)から開始します。

【予約電話】 ☎ 22-9653

(平日の午前8時30分～午後5時15分)

★予約時に次の項目をお聞きします。

- ①検診希望日 ②希望検診名 ③住所 ④氏名
⑤生年月日 ⑥電話番号

※聴覚障がいなどで電話でのお申し込みが困難な人は、来所、ファックスなどでも受け付けます。



予約フォーム

◆対象者・注意事項

- 検診日当日に伊賀市に住民登録のある人が対象です。
○同じ年度内に同じ種類の検診は受けられません。
※現在、既に気になる症状がある人は、検診を受けずに医療機関を受診してください。

◆自己負担金について

次の人は自己負担金が表の金額と異なります。該当する人は予約時にお伝えいただき、検診日に受付で証明になるものを提示してください。

- ① 65歳以上で障がいがあり、後期高齢者医療被保険者証をお持ちの人：75歳以上の自己負担金と同額
②生活保護受給証明書をお持ちの人：無料

検（健）診日程

電話受付開始日	と き (9:30～11:30)	ところ	胃がん	大腸がん	前立腺がん	子宮がん	乳がん	若年者健診	国保特定健診
9月8日(月)	10月14日(火)	ゆめぼりすセンター	●	●	●	●	●	●	●
	10月26日(日)	いがまち保健福祉センター	●	●	●	●	●		
	11月1日(土)	大山田福祉センター	●	●	●	●	●		
	11月2日(日)	島ヶ原支所	●	●	●	●	●		
	11月22日(土)	阿山保健福祉センター	●	●	●	●	●	●	●
	11月23日(日・祝)	青山福祉センター	●	●	●	●	●		
	12月6日(土)	ゆめぼりすセンター	●	●	●	●	●	●	●
	令和8年3月7日(土)	ゆめぼりすセンター	●	●		●	●		

対象者・自己負担金

検診名	対象者	自己負担金	
		74歳以下	75歳以上
胃がん（バリウム検査）	平成18年4月1日以前生まれ	1,800円	800円
大腸がん（2日分の採便）	平成18年4月1日以前生まれ	800円	500円
前立腺がん（血液検査）	昭和51年4月1日以前生まれの男性	800円	500円
子宮がん (子宮頸部細胞の採取と視診)	平成18年4月1日以前生まれの女性	1,400円	500円
	平成16年4月2日～平成17年4月1日生まれの人は無料		
乳がん	マンモグラフィ	平成8年4月1日以前生まれの女性	1,600円
	超音波（エコー）	○昭和61年4月2日～平成8年4月1日生まれの女性 ○40歳以上で妊娠中・授乳中・断乳後1年未満の女性	1,600円
		昭和59年4月2日～昭和60年4月1日生まれの人は無料	
若年者健診 (身体測定、血液検査、心電図など)	昭和61年4月1日～平成18年4月1日生まれ	3,400円	



お知らせ

伊賀市まちづくりアンケート (市民意識調査) 結果



問 未来政策課 ☎ 22-9620 FAX 22-9672

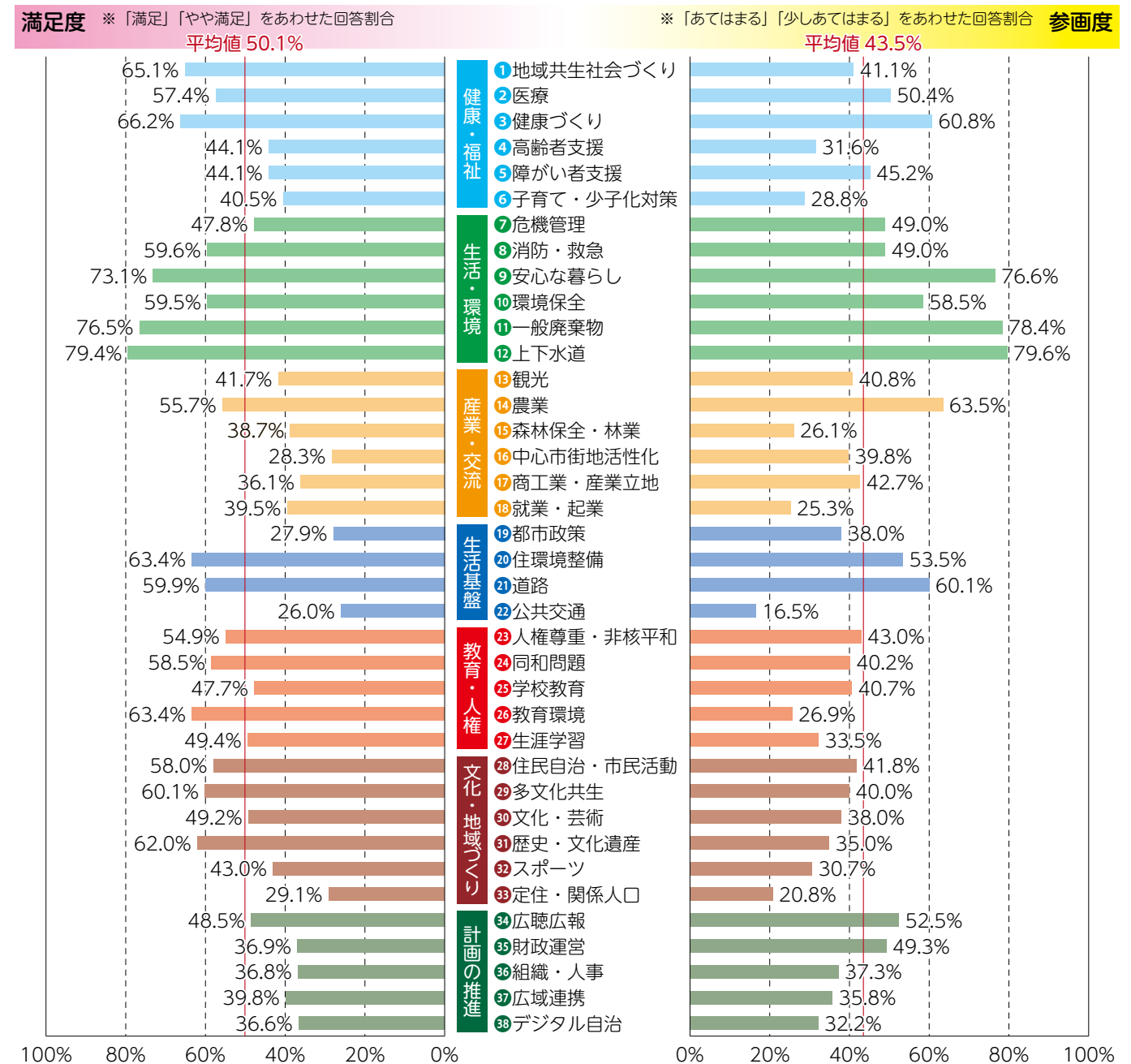
【調査対象】 市内在住、在勤、在学、または市外に在住で伊賀市に関わりがある満18歳以上の人

【調査期間】 2月10日～3月2日

【回答者数】 1,118人

38 施策の満足度と参画度

第3次基本計画では、効果的に計画を推進するために38の施策を掲げています。



満足度では「生活・環境」、「教育・人権」の順で高い結果となっています。一方で、「生活基盤」の「(22) 公共交通」が前年に引き続き最も低くなっています。

参画度も「生活・環境」は高い結果となっています。一方で、「文化・地域づくり」、「教育・人権」は比較的低い結果となっています。

今後もアンケート結果を参考にしながら、より良いまちづくりを進めていきます。

「拝啓 岸 宏子さま」作品募集



伊賀文学振興会では、「拝啓 岸 宏子さま」と題して、小説、エッセイ、短歌、俳句などの作品を募集します。

応募作品は、岸宏子記念伊賀文学館で展示します。作品は2,000字以内で、住所、氏名、連絡先を添えて応募してください。ペンネームの場合も実名を明記してください。

伊賀で活躍した小説家であり、放送作家である岸宏子さんに思いを馳せた文学作品をお待ちしています。

【提出方法】

下記まで郵送または持参

○郵送先：

〒518-0854
伊賀市上野忍町 2435-13
岸宏子記念伊賀文学館「作品投稿係」

○持参先：

文学館玄関に設置の郵便受けに投函

【主催】

伊賀文学振興会

問 文化振興課

☎ 22-9621 FAX 22-9619

いがまち人権センター 第2回解放講座



【と き】 9月12日(金)

午後7時30分～9時

【ところ】

いがまち人権センター ホール

【内容】

○講師：(一財)アジア・太平洋人権情報センター（ヒューライツ大阪）
特任研究員 松岡 秀紀さん

○演題：(仮題) ビジネスと人権

問 いがまち人権センター

☎ 45-4482 FAX 45-9130

離乳食教室



【と き】 10月28日(火)

○前期：午前10時～11時30分

○後期：午後1時30分～3時

【ところ】 ハイトピア伊賀

4階多目的室・調理実習室

【内容】

○前期：離乳食前期（はじめて～2回食）の話、調理・試食

○後期：離乳食後期（3回食～完了期）の話、調理・試食

【定 員】 各回9人

（先着6人まで託児あり）

【申込方法】 参加する保護者の氏名・住所・電話番号、こどもの氏名・生年月日、託児の有無を下記まで

【申込受付開始日】

10月1日(火) 午前9時

申・問 子育て支援室

☎ 22-9665 FAX 22-9666

第3回おおやまだ人権 大学講座 in ライトピア



【と き】 9月16日(火)

午後7時30分～9時

【ところ】

ライトピアおおやまだ ホール

【内容】

○演題：「部落差別、まだあるの？どこにあるの？なくせるの？」

○講師：近畿大学名誉教授
奥田 均さん

【定 員】 80人程度

【申込方法】 当日までに氏名、電話番号を下記まで

申・問 ライトピアおおやまだ

☎ 47-1160 FAX 47-1162

✉ raitopia@city.iga.lg.jp

くらしの情報

くらしに関わる催しやお知らせなどを掲載しています。最新の情報は市ホームページをご覧ください。二次元コードから詳しい情報を見ることができます。

※特に記載がない催しは無料・申込不要

イベント・募集

第43回 伊賀焼陶器まつり



伊賀の窯元・作家が、陶器の展示や販売、実演を行います。伊賀の物産販売や福引抽選会なども行いますので、ぜひお越しください。

【と き】 9月19日(金)～21日(日)

午前9時～午後5時

（最終日は午後4時まで）

【ところ】

阿山第一運動公園（すば一く阿山）

問 伊賀焼陶器まつり実行委員会

（伊賀焼伝統産業会館内）

☎ 44-1701 FAX 44-1701

土地無料相談会



地価・地代・家賃・土地利用に関する諸問題について、(一社)三重県不動産鑑定士協会所属の不動産鑑定士に相談できます。詳しくはお問い合わせください。

【と き】 10月1日(水)

午後1時～4時

【ところ】

本庁舎 4階会議室 405

問 (一社)三重県不動産鑑定士協会

☎ 059-229-3671



令和7年国勢調査が実施されます



問 総務課 ☎ 22-9601 FAX 22-9672

令和7年10月1日を調査期日として、全国一斉に国勢調査が実施されます。

国勢調査は、日本に住むすべての人と世帯を対象とした、国の最も重要な統計調査です。

9月下旬から調査員が皆さんの自宅を訪問し、調査書類を配布しますので、調査の回答にご協力をお願いします。

国勢調査では、住民票などの届出に関係なく、調査期日時点で調査区内に住んでいるすべての人を、その人が住んでいる場所で、世帯ごとに調査します。
※国勢調査をよそおった詐欺や不審な電話にご注意ください。

【とき（調査期日）】

令和7年10月1日時点

【対象者】

令和7年10月1日現在で日本に住むすべての人（外国人も含む）

【回答方法】

インターネット、郵送、調査員による回収



健康マイレージ



問 健康推進課 ☎ 22-9653 FAX 22-9666

◆健康マイレージとは

自分で目標を決めて健康づくりに取り組み、ポイントを貯めて応募すると抽選で賞品が当たります。日々の生活の中で、少しずつ健康を意識することで、心も体も豊かに過ごすことができます。

一緒に楽しみながら健康づくりに挑戦してみませんか。

◆健康目標にチャレンジして賞品を当てよう！

健康目標を決めて取り組み、1日1ポイント貯めましょう（毎日違う目標でも可）。1日のうちに複数内容を達成しても、1日1ポイントです。

（例）1日6,000歩あるく／たばこを吸わない

【対象者】 市内在住・在勤・在学の18歳以上の人

◆ポイントの貯め方・応募方法

○LINEショッピング機能利用の場合：

健康目標を達成したら、トーク画面下の「メニュー」➡「ポイントGET」ボタンをタップしてポイントを貯める。50ポイント貯まったら、トーク画面下の「メニュー」➡「応募する」ボタンから応募する。

○応募券（紙のポイントカード）利用の場合：

応募券に自分で決めた健康目標、達成した日を記入。ポイントが貯まったら、応募券に必要な事項を記入の上、下記まで持参または郵送

（持参先）

伊賀市保健センター、東部サテライト、南部サテライト

（郵送先）

〒518-0873 伊賀市上野丸之内500 ハイトピア伊賀4階
伊賀市保健センター「健康マイレージ」係

【応募期間】

9月1日(月)～12月28日(日) ※当日消印有効

※LINEポイントカードの作成方法や応募券の配布場所など、詳しくは市ホームページをご覧ください。

いが忍にん健康プロジェクト

公式アカウント



友だち募集中！



ID検索 @p4120r

楽しく役立つ健康情報をお届け♪
ショッピング機能で健康ポイントを貯めて応募できます

広告

乾かすストレスから解放。

ガス衣類乾燥機

■家事をもっと時短化

乾燥しながら次の洗濯が出来て
作業効率アップ

洗濯物6kgで
乾太くん
なら
約60分

■嫌な生乾き臭をカット

気になる衣類の悪臭をガスの温風で除去

乾太くん
なら
99.9%

※データはリンナイ総合カタログ2025.1より引用

毎日使っても安心の低コスト

あなたとともに、未来へ

伊賀市上野茅町2706
☎0595-21-3611

上野ガス UENO GAS

LINE公式アカウント
友だち募集中

https://www.ueno-gas.co.jp

三重県障がい者芸術文化祭に
参加しませんか

【と き】
○作品展
12月12日(金)～14日(日)
三重県総合文化センター
(津市一身田上津部田1234)
○ステージ発表
令和8年1月31日(土)
ハヤシユナイテッド文化ホール鈴鹿
(鈴鹿市飯野寺家町810)
【募集内容】
○作品：絵画、写真、書道、陶芸、
手芸、工芸、俳句、貼り絵など
○ステージ発表：歌唱、楽器演奏、
演劇、ダンスなど
【募集期間】
9月1日(月)～30日(火)必着
※応募方法など詳しくは、三重県障がい者芸術文化活動支援センターの
ホームページをご覧ください。

申・問 三重県障がい者芸術文化活動
支援センター
(公社)三重県障害者団体連合会
☎059-232-6803
FAX 059-231-7182
✉info@mie-asc.jp
問 障がい福祉課
☎22-9657 FAX 22-9662
✉shougai@city.iga.lg.jp

秋の寄せ植え教室

秋の花で、ご家庭に飾る「寄せ植え」
を作りませんか。
※作った「寄せ植え」は持ち帰ります。
【と き】9月19日(金)
午後2時～3時30分
【ところ】
伊賀市シルバーワークプラザ2階
【講師】育種家 奥 隆善さん
【対象者】
市内在住の60歳以上の人
【料 金】1,700円(材料費)
【定 員】25人
※申込多数の場合は抽選
【申込方法】
住所・氏名・年齢・電話番号を下記
まで
【申込期間】9月1日(月)～16日(火)
申・問 (公社)伊賀市シルバー人材センター
☎24-5800 FAX 23-2040

人権啓発パネル展

◆人権政策課 人権啓発パネル展
「部落差別(同和問題)②」
【と き】9月1日(月)～29日(月)
【ところ】本庁舎3階
「女性の人権」
【と き】9月8日(月)～19日(金)
【ところ】西柘植地区市民センター
「感染症と人権」
【と き】9月8日(月)～19日(金)
【ところ】阿山保健福祉センター
「伊賀市民意識調査から見える
もの」
【と き】9月8日(月)～19日(金)
【ところ】青山複合施設 アオーネ
問 人権政策課
☎22-9683 FAX 22-9641

◆寺田市民館 じんけんパネル展
「知っていますか?『女子差別撤廃
条約』」
【と き】9月3日(火)～29日(月)
※開館延長日 9日(火)、16日(火)
(午後7時30分まで)
【ところ】
寺田教育集会所 第1学習室
問 寺田市民館 ☎/FAX 23-8728

◆いがまち人権パネル展
「インターネットと人権」
【と き】9月2日(火)～18日(木)
※開館延長日
4日(木)、11日(木)、18日(木)
(午後7時30分まで)
【ところ】いがまち人権センター
問 いがまち人権センター
☎45-4482 FAX 45-9130

◆生涯学習課 人権パネル展
気づきパネル
「こんなとき、どうしますか?」
【と き】9月2日(火)～29日(月)
【ところ】
ハイトピア伊賀 5階ギャラリー
問 生涯学習課
☎22-9679 FAX 22-9692

消費生活相談窓口

悪質商法や契約トラブルなど消費
生活で困った時は、ひとりで悩まず、
消費者ホットライン ☎188
まで気軽にご相談ください。

後期危険物取扱者試験
(乙種4類、丙種)

【と き】11月1日(土)
○乙種4類 午前・午後
○丙種 午前
【ところ】ゆめぼりすセンター
【申込方法】
○郵送
消防本部、各分署にある願書に必要
事項を記入
○電子申請
(一財)消防試験研究センター
ホームページから申し込み
【申込期間】9月3日(火)～12日(金)
申・問 (一財)消防試験研究センター
三重県支部
☎059-226-8930

◆後期危険物取扱者試験予備講習会
【と き】10月8日(水)
午前9時20分～午後4時30分
【ところ】
消防本部 3階研修室
【対象者】危険物取扱者試験(乙種4
類)受験者
【料 金】
○受講料 1,000円
(伊賀市防火協会員は無料)
○教科書 1,000円(同会員は半額)
○問題集 1,000円(同会員は半額)
※すでに教科書・問題集をお持ちの場
合は、購入不要
【定 員】先着60人
【申込方法】
消防本部までお越しください。
※電話による申し込みは受け付けでき
ません。
【申込期間】9月16日(火)～30日(火)
午前8時30分～午後5時15分
※土・日曜日、祝日を除く。
問 消防本部予防課
☎24-9103 FAX 24-9111

がん患者と家族の
おしゃべりサロン in 伊賀

【と き】10月2日(木)
午後1時30分～3時
【ところ】
ハイトピア伊賀 5階学習室2
【対象者】がん患者・家族など
【申込方法】電話
申・問 三重県がん相談支援センター
☎059-223-1616
FAX 059-202-5911

「ヘルプマーク」を
知っていますか?

援助や配慮を必要とす
る人が伝えやすく、支援
ができる人が気づきやす
くなる「おもしろい絆」をつなげ
るマークです。
【問い合わせ】障がい福祉課
☎22-9656 FAX 22-9662
✉shougai@city.iga.lg.jp

青少年健全育成講演会

地域全体で青少年の健全育成を推進
するため、大人を対象とした講演会を
開催します。地域のこどもたちのため
に私たちにできることについて、一緒
に考えましょう。
【と き】10月26日(日)
午後1時30分～4時
【ところ】
ゆめぼりすセンター 2階大会議室
【内 容】
○第1部 「第18回 輝け! いがっ子
フォトコンテスト」表彰式
○第2部 青少年健全育成講演会
講師：NPO法人孫育て・ニッポン
理事長 ぼうだ あきこさん
【定 員】先着60人
【申込方法】
申込フォーム・電話
【申込受付開始日】
9月8日(月)
○申込フォーム：午前0時
○電話：午前9時
※定員になり次第、締め切ります。
申・問 生涯学習課
☎22-9679 FAX 22-9692

がん患者と家族の
おしゃべりサロン in 伊賀

【と き】10月2日(木)
午後1時30分～3時
【ところ】
ハイトピア伊賀 5階学習室2
【対象者】がん患者・家族など
【申込方法】電話
申・問 三重県がん相談支援センター
☎059-223-1616
FAX 059-202-5911

不動産無料相談所・
不動産弁護士無料相談会

不動産のことでお悩みの人はご相談
ください。
【と き】
○不動産無料相談所
平日(水曜日を除く)
午前9時～午後3時 ※要事前予約
○不動産弁護士無料相談会
10月6日(月)、
令和8年2月9日(月)
いずれも午前10時～正午
※予約制先着順 定員4組(30分/組)
【ところ】名張市鴻之台2-19
ハイツ光の台1階
【申込方法】申込書に必要事項を記入
の上、ファックスで下記まで
※申込書は上記の二次元コードからダ
ウンロードできます。
【申込期間】9月8日(月)～29日(月)
申 (公社)三重県宅地建物取引業協会
FAX 059-227-5019
問 (公社)三重県宅地建物取引業協会
伊賀支部
☎63-6716 FAX 64-2142

行政だより
「ウィークリー伊賀市」
市政情報をケーブルテレビ放送
を通じてお伝えしています。
ケーブルテレビ17チャンネル
(青山は204チャンネル)・地上
デジタル放送121チャンネルで
放送中です。
番組表は、右の二
次元コードからご確
認いただけます。

消防団総合訓練

自然災害や火災に対応できるよう、
地域防災力の向上を目的に総合訓練を
実施します。
車両や建物からの救出、ドローンに
よる被災状況の把握、救援ルートの確
保などの災害対応訓練を実施します。
地域の安全・安心を守る消防団の訓
練を、ぜひご覧ください。
※荒天時は、訓練内容などを変更する
場合があります。
【と き】10月5日(日)
午前8時30分～11時30分
【ところ】消防本部 訓練場
【内 容】
○参加団員：300人
○参加車両：30台

地域防災課
☎24-9115 FAX 24-9111

上野総合市民病院
外来診療担当表

ライガとライナ
問 上野総合市民病院医療事務課
☎24-1111 FAX 24-2268

広告

有料広告を募集します

9月23日は「手話言語の国際デー」

世界中の聞こえない・聞こえにくい人と聞こえる人がひとつになることを目的として、伊賀上野城をブルーにライトアップします。

◆「手話言語の国際デー」とは？

手話は言語であるという認識を広めるための日です。この日に合わせて世界各地で施設をブルーにライトアップするイベントが行われます。

(一勘)全日本ろうあ連盟ホームページ



◆東京 2025 デフリンピック

聴覚障がいのある人による国際スポーツ大会で、オリンピックと同様に4年に一度開催されます。

【と き】 11月15日(土)～26日(火)

【ところ】 駒沢オリンピック公園総合運動場 ほか

東京 2025 デフリンピック大会情報サイト

問 障がい福祉課
☎ 22-9657 FAX 22-9662
✉ shougai@city.iga.lg.jp

10言語対応「広報いが」デジタルブックで配信中!

無料
FREE APP

This Public relations magazine can be read in 10 languages

問 広聴広報課
☎ 22-9636 FAX 22-9672
✉ koho@city.iga.lg.jp

お知らせ

起業・経営革新促進事業補助金 (第3期募集)

地域経済を維持・発展させるため、起業する人や経営革新を行う人に対し、その経費の一部を補助します。採択者は、申請書類と審査会でのプレゼンテーションにより決定します。

【対象事業】

- ①起業支援事業：市内にある空き家・空き店舗を利用し、新たな事業を創出する事業
- ②経営革新支援事業：新商品の開発・製造やDX化など、経営革新を行う事業

【対象者】

- ①個人または法人
- ②市内に事業所などがある個人または法人
- ※上記以外に要件があります。詳細は募集要項をご確認ください。

【補助金額】

改修費・付帯設備費および広告宣伝や商品開発などに要する経費の2分の1以内

① 20～150万円

② 20～50万円

【申込方法】

申請書に必要事項を記入し、必要書類を添付の上、下記まで
※申請書や募集要項などは市ホームページからダウンロードできます。

【申込期限】

9月30日(火) 午後5時必着

※審査会(10/15 予定)にて選考

申・問 商工労働課

☎ 22-9669 FAX 22-9695

✉ shoukou@city.iga.lg.jp

自衛官候補生の募集

平和を守り、未来を創る。自衛官候補生を募集しています。

【受付期間】
年間を通じて募集しています。

【応募資格】
日本国籍を有する18歳以上33歳未満の人

申・問 自衛隊三重地方協力本部
伊賀地域事務所
☎ 21-6720

国際スポーツ&ウェルネスウィークエンド

150カ国が参加する祭典で、「心と身体」「仕事とプライベート」「活動と休息のバランス」を見直すイベントです。気持ちよく、楽しい時間を過ごしませんか。

◆お寺ヨガ・ピラティス

【と き】 9月19日(金)

○ヨガ 午前10時～10時45分

○ピラティス

午前11時～11時45分

【ところ】 曹洞宗 上品山 十念寺
(真泥 828)

【定 員】 30人

◆アクアメディカル健康水中運動

【と き】 9月20日(土)

午後1時～1時45分

【ところ】

ウエストスポーツクラブ佐那具校
(佐那具町 23-1)

【定 員】 30人

◆お城ダンスフェス

【と き】 9月21日(日)

○ZUMBA 午前9時～10時

ZUMBA® ジョイント

承認 NO:33581

インストラクター：MASAMI、ERI

○太極舞 午前10時15分～11時

○上野城下周辺ウォーキング

午前11時15分～午後0時15分

【ところ】 伊賀上野城 本丸広場

※雨天時：ハイトピア伊賀

5階多目的大研修室

【定 員】 各教室先着 50人

【申込方法】 電話

申・問 ウエストスポーツクラブ佐那具校

☎ 0120-379-045

義 援 金 受 付 中

お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通じて、支援を必要とする方々にお届けします。

【義援金箱の設置場所】
○本庁舎 1階市民スペース
○各支所(上野支所を除く。)

問 医療福祉政策課
☎ 26-3940
FAX 22-9673

定例応急手当講習会

◆上級救命講習 (8時間)

【と き】 10月7日(火)

午前9時～午後5時

【内 容】 成人・小児(1歳以上16歳未満)・乳児(1歳未満)・新生児(生後28日未満)に対する心肺蘇生法、AED 取り扱い、異物除去法、止血法、傷病者管理法、搬送法、その他の手当要領

◆普通救命講習Ⅰ (3時間)

【と き】 10月14日(火)・28日(火)

午前9時～正午

【内 容】 成人に対する心肺蘇生法、AED 取り扱い、異物除去法、止血法

【ところ】 消防本部 3階研修室

【対象者】

市内在住・在勤・在学の中学生以上

【定 員】

○上級救命講習 先着 20人

○普通救命講習Ⅰ 各先着 30人

※いずれも定員になり次第、締め切りします。

【申込方法】

申込フォーム・電話

※団体での申し込みは事前に電話でご相談ください。

【申込期限】

各講習日の1週間前まで

申・問 伊賀消防署管理課

☎ 24-9106 FAX 24-3544

国際交流フェスタに「子育て支援」と「男女共同参画」がやってくる!

休日のひとときを一緒に楽しみましょう! 国際交流フェスタの会場内に「木のボールプール」などの木育遊具や人権感覚を養うブースを出します。

【と き】 10月5日(日)

午前10時～午後3時

※荒天中止

【ところ】 とれたて市 ひぞっこ

(平野西町 1-1)

【対象者】

市内在住の乳幼児と保護者

問 ○子育て支援室

☎ 22-9665 FAX 22-9666

○男女共同参画センター

☎ 22-9632 FAX 22-9666

三重県内男女共同参画連携映画祭 2025

県内の男女共同参画センターと市町が連携して映画を上映します。映画を通して男女が共に生きるヒントを一緒に見つけましょう。

【と き】 10月4日(土)

午後2時～

(開場：午後1時30分～)

【ところ】 伊賀市文化会館

【定 員】 先着 400人

【申込方法】

申込フォーム、または、住所・氏名・電話番号・メールアドレスを下記まで 申込フォーム

【申込受付開始日】 9月8日(月)

【上映作品】 「この世界の片隅に」

【あらすじ】

「昭和20年、広島・呉。わたしはここで 生きている。」

結婚で故郷を離れ、呉で暮らす18歳のすず。戦争が進む中でも日常の小さな幸せを大切に主人公すずを通して、逆境に立ち向かう人々の強さや愛情が描かれます。

【託 児】

1歳～未就学児の託児があります。

○申込期限：9月19日(金) ※先着順

○申込方法：来庁または電話

申・問 男女共同参画センター

☎ 22-9632 FAX 22-9666

✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp

伊賀市国際交流フェスタ 2025

世界の音楽や踊りを通して国際交流を体験してみませんか。外国料理の屋台や民芸品の販売、スタンプラリーや伊賀の特産品などが当たる抽選会があります。子どもたちが遊べるコーナーやパトカーなどもやってきます!

※当日お手伝いしてくれるボランティアスタッフを募集します。関心のある人はお問い合わせください。

【と き】 10月5日(日)

午前10時～午後3時 ※荒天中止

【ところ】

とれたて市 ひぞっこ前駐車場

(平野西町 1-1)

問 伊賀市国際交流協会

☎ 070-4455-4900

✉ mie-iifa@ict.jp

にぎわい忍者回廊イベント みんなでボードゲーム TIME!

ボードゲームは、カードやコマを使って遊ぶ、世代をこえて楽しめるゲームです。こどもから大人まで大歓迎。

【と き】 10月26日(日)

午後1時～4時

【ところ】

旧上野市庁舎 SAKAKURA BASE

【定 員】 50人

※申込多数の場合は抽選

【申込方法】

申込フォーム、図書館・各図書室カウンター

【申込期間】

9月23日(火・祝)～10月12日(日)

問 伊賀市にぎわいパートナーズ

☎ 080-5912-5559

(担当者：住本)

郷土の歴史夜咄会

【と き】 9月19日(金)

午後6時～7時30分

【ところ】 ハイトピア伊賀

5階多目的大研修室

【内 容】

伊賀の文化・歴史について、ゆかりの人物を中心に語ります。

○テーマ：俳誌「年輪」を主宰した橋本鶏二

○講師：「佳讀蔵文庫」主

北出 楯夫さん

※ご来場の際は、上野図書館駐車場または公共交通機関をご利用ください。

問 上野図書館

☎ 21-6868 FAX 21-8999

こども家庭センター なんでも相談ダイヤル

妊産婦、0～18歳までのこどものいる家庭、こども自身からの相談や問い合わせに応じます。

☎ 41-0932

【受付時間】
平日 午前9時～午後5時

問 こどもの育ち支援課
☎ 22-9609 FAX 22-9646

市民意見（パブリックコメント）を募集します



◆第三次伊賀市子ども読書活動推進計画（中間案）

令和8～12年度までを計画期間とする第三次伊賀市子ども読書活動推進計画の中間案についてご意見を募集します。

【閲覧場所】

- 市ホームページ
- 本庁舎1階ロビー
- ハイトピア伊賀5階生涯学習課
- 各支所
- 各地区市民センター

【提出方法】 ウェブフォームまたはご意見記入用紙に、氏名・住所・電話番号・「該当ページ・該当箇所」とそれに対する「意見内容」を記入し、下記まで。持参の場合は、各支所・各地区市民センター窓口でも受け付けます。

【受付期間】

9月1日(月)～30日(火)
午後5時必着

申・問 生涯学習課

☎ 22-9679 FAX 22-9692
✉ gakushuu@city.iga.lg.jp

伊賀市役所 本庁舎 9月のアート情報

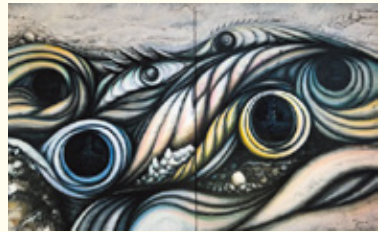
本庁舎で下記の展示を行っています

◆4階市民ミニギャラリー

- 伊賀市上野老人クラブ連合会写真展

◆1階玄関横

- 伊賀市寄贈作品展示
絵画「SUGIRU」 花岡 洋三



- いけばな（伊賀華道協会）

※都合により展示物が変わる場合があります。

※観覧時間は市役所の開庁時間に準じます。

市民ミニギャラリー展示作品募集中

問 文化振興課

☎ 41-0400
FAX 22-9694



社会を明るくする運動 作文コンテスト審査結果



令和7年度は市内の中学校10校が参加し、応募作品1,961点の中から、11点の作品が入賞しました。

◆審査結果 ※敬称略

【最優秀賞】

河本 優海（島ヶ原中学校3年）

【優秀賞】

福持 心美（緑ヶ丘中学校1年）
山崎 咲菜（上野南中学校1年）
川口 奈緒美（青山中学校2年）

【奨励賞】

中嶋 咲奈（崇広中学校2年）
田邊 歩波（緑ヶ丘中学校2年）
増森 さゆり（城東中学校3年）
長野 太臥（柘植中学校2年）
谷本 侑憂（壺峰中学校3年）
福島 瑚々奈（阿山中学校3年）
西 正道（大山田中学校3年）

問 医療福祉政策課

☎ 26-3940 FAX 22-9673



更生ペンギン
ホゴちゃん

家庭から食品ロスを 減らしましょう



日本では、食品ロス（食べられるのに捨てられる食品）の量が年間464万トンと推計され、国民一人当たり換算すると、おにぎり1個分（約102g）が毎日捨てられていることとなります。

食品ロスを含んだごみを処理するには多額のコストがかかります。また、焼却することで、CO₂排出や焼却後の灰の埋め立てなどにより環境への負荷が増えます。

◆食品ロスを減らすコツ

- 買い物「必要な分だけ買う」
- 料理「食べきれる量を作る」
- 食事「おいしく食べきる」

まずは家庭でできることから始めてみましょう。

問 廃棄物対策課

☎ 20-1050 FAX 20-2575



伊賀市景観審議会 委員募集



伝統と風格のある伊賀らしい景観形成の推進に関する事項を調査審議するにあたり、伊賀市景観審議会委員を募集します。

【募集人数】 2人

【応募資格】

- 次のすべてに当てはまる人
- 市内在住の満18歳以上の人
- 市議会議員・市職員・市が設置する審議会または市の附属機関の委員でない人

【任期】

12月1日～令和9年11月30日

【報酬】 6,000円/日

【審議会の開催】 年2回程度（原則、平日の日中2～3時間程度）

【応募方法】

住所・氏名（ふりがな）・年齢・電話番号を明記の上、「応募の動機」を800字以内にまとめ、ファックス・郵便・メール・持参のいずれかで提出

【応募期限】

10月24日(金) 午後5時 ※必着

【選考方法】 作文審査

※委員の構成比率を勘案して決定します。

※選考結果は、応募者全員に通知します。

申・問 都市計画課

☎ 22-9731 FAX 22-9734
✉ tokei@city.iga.lg.jp

伊賀市戦没者追悼式



市内の戦没者を追悼し、その冥福を祈念するとともに、平和の大切さ、戦争の悲惨さを後世に伝えるため、伊賀市戦没者追悼式を行います。

【と き】 10月11日(出)
午後1時30分～

【と き】 伊賀市文化会館



問 医療福祉政策課

☎ 26-3940 FAX 22-9673

伊賀古文献刊行会 刊行図書のお知らせ



伊賀古文献刊行会から「岸勝明諸文集」を刊行しました。

江戸時代中期の藤堂藩士岸勝明の著作作品を翻刻したもので、伊賀の地理・歴史、産物、和歌・俳諧・漢詩文などが書かれています。

武芸と文学を好んだ武士の「生きざま」を通して、当時の伊賀上野の文化的状況や社会の様相をうかがうことができます。

図書の購入については、上野図書館、市内書店で取り扱っています。

問 上野図書館

☎ 21-6868 FAX 21-8999



入札参加資格登録の 更新



令和8～11年度の入札に向けて、物品・業務委託に登録している業者の参加資格を更新します。令和7年9月30日時点で伊賀市に登録がある業者の本社へ、10月中旬頃に三重県市町総合事務組合から更新の通知がありますので、期間内に必要書類を提出してください。提出がない場合、令和8年度以降の入札に参加できませんので、ご注意ください。

【提出方法】 郵送（持参不可）

【提出期限】

12月26日(金) 午後5時必着

申・問 三重県市町総合事務組合

共同受付・審査担当
☎ 059-221-3701
FAX 059-227-5494

問 契約監理課

☎ 22-9810 FAX 22-9837

「広報いが」の点字版・録音版を発行しています

希望される場合はお問い合わせください。

問 障がい福祉課

☎ 22-9657 FAX 22-9662
✉ shougai@city.iga.lg.jp

STOP！ ヘイトスピーチ



テレビやインターネットのニュースで、〇〇国籍の△△容疑者という表現を見ることがあります。こんなニュースを見たときに、その国の出身者を一括りにして、悪く評価してしまうことはありませんか。

最近、外国籍住民に向けた差別表現を、地域やインターネットで見たり聞いたりすることが増えています。例えば「国へ帰れ」という言葉や、特定の国を侮辱するような表現で、このような差別につながる言葉や表現を「ヘイトスピーチ」と言います。

「国へ帰れ」という言葉は、外国籍住民を深く傷つけ、人権を侵害することはもちろん、私たちの地域社会に大きな分断と亀裂を生んでしまいます。

「差別はいけないことで、自分はしない」と思っている、自分の知らない言語や文化を持つ外国籍住民への偏見は、いつの間にか心の隙間に入ってきて、ふとした瞬間、無意識のうちに差別表現や差別行為として出てきてしまうことがあります。また、このような発言を聞いたこともたちが、日常生活で使ってしまうこともあり、自覚がないまま差別を広げてしまう危険性も考えられます。

一人ひとりが「ヘイトスピーチ」に「NO!」と言える、誰もが互いの違いを認め合い、共に生きる伊賀市の地域社会の実現に向けて、一歩踏み出しましょう。

問 人権政策課

☎ 22-9683 FAX 22-9641



上野天神祭 クラウドファンディング



ユネスコ無形文化遺産に登録され、絢爛豪華なダンジリと圧巻の鬼行列が魅力的な「上野天神祭のダンジリ行事」を、今年は10月17日(金)～19日(日)に開催します。

しかし、物価高騰や人手不足などの問題により、運営資金が不足しているのが現状です。この現状を打破するため、クラウドファンディングによる寄付を募ります。400年の歴史を未来へつなげるために、皆さんの力が必要です。ご協力をよろしくお願いします。



【募集期限】 10月19日(日)

【使用目的】

上野天神祭運営にかかる警備費・看板設置費・広報費 など

【目標金額】 20万円

【支援額】 3,000円～

※支援額に応じてリターン（お返し）をお送りします。

※支援方法など詳しくは、実行委員会にお問い合わせください。

問 上野天神祭地域振興実行委員会

☎ 21-0527
✉ info@iga-ueno.or.jp

「伊賀市ごみ分別アプリ」



お住まいの地区のごみ収集日、分別区分や出し方などが確認できます。

問 さくらリサイクルセンター

☎ 20-9272
FAX 20-2575



図書館



だより

問 上野図書館
☎ 21-6868 FAX 21-8999



司書のおすすめ

■絵本
『ならしている』

五味 太郎／作（絵本館）



トライアングル、マラカス、なべ、花火、木琴、のこぎり、花瓶…。ペンギンたちが色んなものをならしています。こっちでも、そっちでも。おもいおもいに、きままに。すると…。(TRC MARC より)

■一般書
『本が大好きになる図書館の使い方

読書を最高のエンターテインメントに』
つのだ 由美こ／著（秀和システム）

■児童書
『消えたモナ・リザ』
ニコラス デイ／作、千葉 茂樹／訳（小学館）

■いがし電子図書館
『3年間ホケツだった僕がドイツでサッカー指導者になった話 電子版』
中野 吉之伴／著（理論社）



高校時代は3年間補欠だった著者。「上手くなければ試合に出られない」といった常識にとらわれず、サッカーと共に生きる道を模索しドイツへ。現地で学び、指導者として活躍するまでの挑戦と成長の実話です。

読み聞かせボランティアを紹介します ◆おはなしボランティアだっこ



「おはなしボランティアだっこ」は、平成24年4月に結成し、現在3人で活動しています。今年度、青山子育て支援センターで開催している「おはなし会」の9・11・1・3月を担当しています。こどもたちに絵本や紙芝居の読み聞かせをしたり、ウクレレの心地よい音色にあわせて歌を歌ったりと楽しく過ごせるよう工夫しています。子育て支援センターの利用にあわせて、「おはなし会」にぜひご参加ください。



9月の読み聞かせ

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。
(30分～1時間程度)

と き	ところ	催物（読み手）
11日(木) 10:30～	上野図書館	えほんのひろば (ちいさなねこ)
13日(土) 10:30～	大山田図書室	おはなしたいむ (きらきら)
	上野図書館	おはなしの会 (いがぐり)
16日(火) 10:30～	大山田図書室	あかちゃんたいむ・ ミニおはなし会
17日(水) 10:30～	上野図書館	えほんの森 (よもよも)
20日(土) 10:30～	阿山保健福祉センター	読みきかせの会 (はあと&はあと)
24日(火) 10:30～	上野図書館	おひざでだっこの おはなし会
27日(土) 10:30～	上野図書館	えほんの泉 (kiko きこ)

暴力追放に向けて



◆三重県暴力団排除条例改正 (令和7年10月1日施行)

この条例は、三重県から暴力団を排除するための基本理念を定めています。県、県民、事業者それぞれの責任を明確にし、暴力団排除に向けた基本的な施策、暴力団排除を進める県民や事業者を保護するための措置、青少年の健全な育成を支援するための措置、暴力団員に利益を提供することの禁止などを規定しています。県民の安全で平穏な生活を守り、社会経済活動の健全な発展に貢献することを目的としています。



～条例の改正点～

- 暴力団排除特別強化地域での禁止行為の規制【新設】
 - 暴力団事務所の開設・運営に対する規制【拡大】
 - 名義利用等の規制【新設】
- 詳しくは、三重県警察ホームページをご覧ください。

問 三重県警察本部組織犯罪対策課
☎ 059-222-0110

伊賀・甲賀地域就職面接会 参加事業所募集



伊賀市・甲賀市内で就職を希望する人を対象に、合同就職面接会を開催します。

開催に先立ち、就労・雇用機会の拡大を目的とする就職面接会の趣旨をご理解いただける事業所を募集します。

【と き】
令和8年1月28日(火) (予定)
【ところ】 上野フレックスホテル
(平野中川原 544-2)

【対象者】
伊賀市、甲賀市を就業場所とする正社員求人ハローワークに提出する事業所（参加対象求人はパートタイム求人も可）

【定 員】(予定)
○伊賀市の事業所：30
○甲賀市の事業所：30
【申込方法】
参加申込書を郵送、メールまたは持参により、下記まで

【申込期間】
9月22日(月)～10月24日(金)
申・問 ハローワーク伊賀
☎ 21-3221
✉ iga-anteisho@mhlw.go.jp

「おもいやり駐車場」には 利用証が必要です



公共施設や商業施設などに設置された「おもいやり駐車場」は、障がいのある人や要介護高齢者、妊産婦やけが人など歩行が困難な人で、三重県が発行する「おもいやり駐車場利用証」を持っている人が利用できます。

「入口に近いから」「空いているから」などの理由で、利用証のない人が駐車してはいけません。また、おもいやり駐車場の区画数には限りがあります。「おもいやり」と「ゆずりあい」の心で、適正な利用にご協力ください。

◆利用証の申請
障がい福祉課、各支所（上野支所を除く。）、こどもの育ち支援課（妊産婦のみ）、伊賀保健所、県庁（家庭福祉・施設整備課）で受け付けています。※三重県ホームページから電子申請ができます。



申・問 障がい福祉課
☎ 22-9656 FAX 22-9662
✉ shougai@city.iga.lg.jp



芭蕉翁記念館だより

現代でも俳句を清書するときは短冊を使うことがあります。芭蕉さんも生涯のなかで多くの短冊を書いたようです。『奥の細道』にも、現在の栃木県那須町にある殺生石という名所を訪れたときに、馬を引いた男が「短冊に一句書いてくれ」と頼んだエピソードが載っています。短冊は長方形の紙（縦 約35cm、横 約5cm）で、和歌や俳句を書くためのものです。鎌倉時代から歌会などで使われ、江戸時代には、俳句を人に贈るときの最も一般的な方法になっていました。

芭蕉さんの周りには、短冊コレクターがいたようで、弟子や知人などの句が書かれた短冊を、芭蕉さんが懸命に集めてプレゼントしています。なかでも、現在の愛知県名古屋市にある鳴海の庄屋だった下里知足は熱心で、芭蕉さんが弟子だけでなく他門の宗匠にもお願いして短冊に句を書いてもらっていたことが、芭蕉さんの手紙からわかります。短冊を通して芭蕉さんの意外な一面を知ることができます。



(伊賀市蔵)
近代文人画家で京都府画学校初代校長を務めた田能村直入による絵。旅道具として、笠、杖のほか短冊や矢立てなど俳句を書くための道具も描かれています。※「デジタルミュージアム 秘蔵の国 伊賀」にて公開中

◆芭蕉翁記念館企画展「俳人たちの絵」開催中
9月15日(月・祝)まで

◆ギャラリートーク
9月6日(土) 午後1時30分～（要入館料）

◆第79回芭蕉祭特別展「芭蕉一時雨に生きる」開催予定
9月20日(土)～12月23日(火)

問 ○文化振興課 ☎ 22-9621 FAX 22-9619
○芭蕉翁記念館 ☎ 21-2219



「日本遺産」認定のまち 忍びの里伊賀・甲賀

【問い合わせ】

忍びの里伊賀甲賀忍者協議会事務局
伊賀市観光振興課 ☎0595-22-9670
甲賀市観光企画推進課 ☎0748-69-2190



★ 小天狗清蔵と寺社の復興

天正9（1581）年の織田軍の侵攻を受けて多くの寺社が焼失したのち、その復興に尽力したのが、伊賀郡猪田村山出出身の修験者であった小天狗清蔵です。伊賀国や周辺地域で活躍したとされる彼の功績について、文禄2（1593）年の一之宮の敢国神社、慶長9（1604）年の下郡猪田神社、そして慶長10（1605）年の長田射手神社の再興に関わったことが、残された史料からわかります。さらには、梵鐘や鰐口（寺社の軒先に吊り下げ、参拝者が打ち鳴らす金属製の仏具）など鋳造品を多数寄進していることから、鋳造技術者集団との密接な関わりがうかがえます。

小天狗が晩年を過ごしたとされる伊賀市山出の勝因寺には、慶長17（1612）年に愛宕神社大福寺に寄進した梵鐘とともに、山伏姿の肖像彫刻が伝わっています。当時の人々の崇敬を集めた小天狗清蔵の名と活動は、その死後も弟子たちに受け継がれていきました。

日本遺産ポータルサイト



▲小天狗清蔵の肖像彫刻（勝因寺所蔵）

情報交流ひろば となりまち

甲賀市

わた SHIGA 輝く国スポ・障スポを
応援しよう！

9月28日から、「わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ」が開催されます！滋賀県で44年ぶりの開催で、ゴルフやサッカー、軟式野球など合計6競技が開催され、期間中は各競技会場で、甲賀のおいしい食べ物を無料でふるまいます。応援・観戦にぜひ、お越しください！

【と き】

○国スポ：9月28日（日）～10月8日（水）

○障スポ：10月25日（土）～27日（月）

【ところ】 水口スポーツの森・水口体育館・
ベアズパウ ジャパン カントリークラブ

【観戦申込み】 不要



詳しくはこちら▶

公式 Instagram ▶

☎ わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ甲賀市実行委員会
（甲賀市国スポ・障スポ推進室）
☎ 0748-69-2253

伊賀

い・

甲賀

こ・

亀山

が

亀山市

第16回石水溪まつり 石水溪キャンプ場の自然の中で遊ぼう！

川遊びやキャンプなどが楽しめる自然豊かな「石水溪」のキャンプ場で、石水溪まつりを開催します。

当日は、宝探し、マスつかみ、紙すき体験などさまざまな楽しいイベントが満載です。美しい自然景観があふれる溪谷へ遊びに出掛けてみませんか？

【と き】 10月5日（日）

午前9時30分～午後3時（小雨決行）

【ところ】 石水溪キャンプ場施設周辺
（亀山市安坂山町1178-3）

【アクセス】 名阪国道「亀山IC」から車で約20分

【参加費】 無料

※宝探し、マスつかみについては、当日現地でお申し込みください（先着順）。

☎ 石水溪まつり実行委員会（亀山市文化会館内）

☎ 0595-82-7111



伊賀城和（伊賀・山城南・東大和） 定住自立圏ニュース

伊賀市は、京都府笠置町・山城南村・奈良県山添村・三重県名張市と定住自立圏形成協定を締結し、医療や防災、観光などの事業に連携して取り組んでいます。

この圏域は、府県境にありながら、従来から買い物、医療、仕事、文化、スポーツなどの生活においてつながりがあり、圏域外に誇れる結びつきの強い地域となっています。

圏域を構成する市町村がイチ押しのスポットなどを紹介します。

定住自立圏域



笠置町

笠置サテライトオフィスワークスペース

本施設は、古民家を改修したサテライトオフィス・コワーキングスペースで、木津川や笠置山を望む絶景のロケーションに位置しています。



テレワークやオンライン会議、創作活動、読書や勉強の場としてもぴったり。自然の中で気分転換をしながら、快適な時間をお過ごしいただけます。

【ところ】 笠置町有市東畷23

【開館時間】 午前9時～午後8時

（受付は午後5時15分まで）

※休館日：12月29日～1月4日

☎ 笠置町希望のまち推進課 ☎ 0743-95-2327

山城南村

山城南村移住交流スペース やまんなか

山城南村に移住したい・関わりたい人向けの総合案内窓口としてオープン。



1階にはキッチンを備えたイベントスペース、2階には多目的に利用できる和室があります。本施設では、村に関わりたい人と地域をつなぐさまざまな体験交流会を企画・発信しています。山城南村に興味をお持ちの人は、ぜひお越しください。

【ところ】 山城南村田上山フケ10-4

【開館時間】 午前10時～午後4時

※休館日：水・金・土曜日

☎ 山城南村産業観光課

☎ 0743-93-0105

山添村

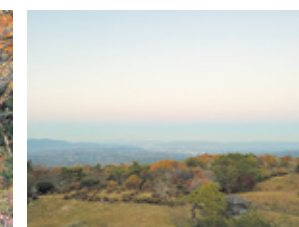
秋の神野山を満喫しましょう！

山添村の西部に位置する神野山。山頂からは360度のパノラマが広がり、周囲の景色を一望できます。秋には山全体が赤や黄色に染まり、紅葉が美しい場所として知られています。整備された遊歩道が多数あり、初心者から経験者まで、それぞれのレベルでハイキングを楽しむことができます。9月からの涼しくなる季節、紅葉に映える神野寺や鍋倉溪を訪れてみてはいかがでしょうか。

【紅葉の目安】 11月下旬ごろまで



秋の神野寺



神野山山頂（伊賀市を眺めて）

☎ 山添村観光協会 ☎ 0743-85-0081



上野総合市民病院だより

◆市民病院の出前講座について

病院スタッフが行う出前講座をご存じですか。当院では地域の皆さんの健康づくりをサポートする出前講座を実施しています。

「健康維持の方法について知りたい」「身近な病気について、専門家から直接話を聞きたい」といった声にお応えします。

自治会、市民団体、施設など10人以上の団体を対象に実施しています。場所は希望の会場で実施します。ただし、会場の確保、準備は申込団体でお願いします。時間は60分程度で、費用は無料です。

これまで実施した講座の内容は、「高齢者の健康管理」「健康寿命を延ばす食生活」「感染対策について」「認知症介護・予防」「寝たきり予防のための運動」などがあり、幅広いテーマで皆さんの健康づくりをサポートします。

講師は、医師・看護師・管理栄養士など、各専門



の医療スタッフが分かりやすく丁寧にお話します。ご希望に応じてさまざまなテーマに対応が可能です。質疑応答の時間もありますので、日頃の疑問や不安を解消する機会としてご利用ください。

出前講座のお申し込みや、お問い合わせ、ご相談は、地域医療連携室までご連絡ください。

(地域医療連携室 医療ソーシャルワーカー 菊川 ひかり)



明日に向かって～差別をなくしていくために～

「気づき」から「行動」へ ―防災危機対策局―

防災危機対策局では、防災力の向上をめざして、市政出前講座を行っています。この講座では、参加者のニーズに応じ、興味を持てただけのような工夫をしています。講座を通して、少しでも防災力の向上につながる「気づき」を得ていただきたいと思います。例えば、「気づき」は一人ひとり異なります。例えば、非常用持ち出し袋を準備している人とそうでない人、また家族と同居している人と離れて住んでいる人では異なる「気づき」があるでしょう。そのため、すべての参加者が何かの「気づき」を得られる話をしたいと考えています。

担当者としては、防災に関心を持ち、興味を持ってもらうためにさまざまな工夫をしていますが、本当に伝えたいことは「気づき」から「行動」に移すことが重要だということです。

防災に対する意識や知識があっても、実際に災害に備えて「行動」に移さなければ、「気づき」のままでは防災力は向上しません。また、「行動」の中にも、非常用持ち出し袋の準備や家具の配置変更、避難ルート、非常時の連絡方法の確認など、個人でできることもあれば、地区での安否確認や声を掛け合って避難する訓練など、地域全体で取り組むこともあり、「行動」も参加者一人ひとり異なるはずです。

人権問題も同じことが言えるのではないのでしょうか。「気づき」を「行動」に変えるには、一人ひとりの能動的な姿勢がポイントだと思います。相手の立場で考え、差別や偏見の解消に向けた具体的な「行動」につなげることが重要です。

私たちも参加者が能動的に学びたいような講座をめざして、日々努力を続けたいと思います。

■ご意見などは人権政策課 ☎ 22-9683 FAX 22-9641 ✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp へ



伊賀市の文化財 160

和歌に詠まれた二つの森（垂園森と哀園森）

打ちならび 月見るやうな 森二つ 土芳
松尾芭蕉の門弟である服部土芳が詠んだ俳句です。二つの森とは市の史跡に指定されている「垂園森」と「哀園森」を指します。

垂園森は千年以上昔から和歌の名所とされ、清少納言の『枕草子』『森は』の段には「うへきの森・岩田の森…たれその森・くるべきの森…」と、日本の代表的な森のひとつに挙げられています。さらに平安中期の歌人、能因法師が記した歌学書『能因歌枕』にも、伊賀国の項に「誰その杜」と記され、平安後期の歌人、藤原清輔の記した歌学書『和歌初学抄』杜の項にも「伊賀 たれそのもり」とあり、平安貴族の間で垂園森は、よく知られた森でした。

垂園森の北方約400メートルにある哀園森も和歌の名所であり、かつては二つの森が一体であったことがうかがえます。江戸時代の芭蕉の足跡を慕い伊賀を訪れた肥前国出身の俳人、長月庵若翁により記された由来書には、「澄みたる夕景色いかにもあわれにさびしきところなり」と当時の様子が記録されています。

われならで たれ其森の玉櫻
たまさかにもや 色にそむべき
紀貫之
うつせみの かりの此の世に住みながら
なくねそうすき あわれその森
西行法師

和歌に詠まれた二つの森周辺では、いにしえより人びとが連綿と暮らし続けてきたことが、発掘調査で分かっています。

冒頭の土芳の俳句は、木津川沿いから東の空を見上げたものと思われます。田んぼに水が張られる時期の夕暮れ時は特に、情緒あふれる雰囲気醸し出します。清少納言もこの風景を眺めていたのかもしれない。

文化財課 ☎ 22-9678 FAX 22-9667



▲哀園森（左前）と垂園森（右奥）西から



「イガプロ」とは、「イガ」と「プロダクト（製品）」、「プロフェッショナル（専門家）」などさまざまな「プロ」を掛け合わせた造語です。

株式会社 安永

株式会社安永は、1923年に上野市（現・伊賀市）で創業した、ものづくり企業です。自動車などのエンジン部品や、自動車・電子・半導体分野の機械装置を製造しています。また、エアーポンプやディスポーザなどの、安全で快適な暮らしを支える環境機器も開発・製造・販売し、伊賀から世界各国へ高品質な製品を届けています。近年では、1mm²の中に400個以上のミクロンサイズの孔加工ができる微細金型形成技術を開発しました。この技術を用いて、リチウムイオン電池の電極表面に微細な孔を高速かつ均一に加工する「電極活性化装置」を開発し、大手電池メーカー向けに販売を開始しています。これにより、電池の急速充電や寿命延長に効果があります。

当社は、東証スタンダード市場に上場し、「グローバルニッチ No.1」を掲げ、「ものづくりで世の中を驚かせる」企業をめざしています。

◆若手社員の声

私は今年3月に県外の大学を卒業し、Uターン就職で安永へ入社しました。県外就職も考えていましたが、地元を離れた4年間を経て改めて住み慣れた伊賀の魅力に気づき、地元就職を選びました。高い技術力と温かな社風のある安永で、自身の成長と地域への貢献を通じて、伊賀に活力をもたらす力になりたいと考えています。（人事総務部・前川智哉）



▲電極活性化装置

◆会社概要

【設立】 1949年9月
【所在地】 伊賀市緑ヶ丘中町 3860
【従業員数】 583名
【事業概要】 エンジン部品、機械装置、環境機器の製造販売
【グループ会社】 9社（国内4社、海外5社）
【従業員数（グループ全体）】 1,703名
【連絡先】 24-2111



<https://www.fine-yasunaga.co.jp/>

10月の無料相談

暮らしのいろいろな問題と悩みごとについて相談をお受けします。詳しくは市ホームページをご覧ください。



相談内容	開催日	時 間	場 所	問い合わせ／備考	電 話
法律相談 ※予約制 *市職員（弁護士）が相談に応じます。 （年度内1回のみ）	① 9日(木) ② 28日(火)	13:00～16:30	本庁舎 2階相談室3	市民生活課 ① 10/2 8:30～受付 ② 10/21 8:30～受付 ※先着6人	22-9638
法テラス法律相談（弁護士） *収入要件あり ※予約制	15日(水)	13:00～16:00	本庁舎 2階相談室3	法テラス三重 ※受付期限（10/14） ※先着6人	050-3383-5470
行政相談（行政相談委員） *行政に関わる日常の困りごとをお伺いします。	3日(金)	13:30～16:00	阿山保健福祉センター 2階会議室	阿山支所	43-0333
	8日(水)	13:30～15:30	本庁舎 2階相談室3	市民生活課	22-9638
	21日(火)		島ヶ原支所 1階応接室	島ヶ原支所	59-2053
司法書士相談（登記・相続・借金問題など） ※予約制	22日(水)	13:00～16:00	本庁舎 2階相談室3	市民生活課 ※受付期間（9/25～10/20） ※先着5人	22-9638
女性法律相談（離婚・親権など） ※予約制	8日(水)	13:00～16:00	ハイトピア伊賀 4階相談室	人権政策課 ※受付期間（9/22～10/3） ※先着4人 ※Zoomによるオンライン相談	22-9632
人権相談 （人権擁護委員）	1日(水)	13:30～16:00	島ヶ原支所 会議室	人権政策課	22-9683
	3日(金)		阿山保健福祉センター 2階会議室		
	8日(水)	9:00～12:00	青山複合施設 アオーネ 会議室1		
	10日(金) 16日(木)	13:30～16:00	西柘植地区市民センター ハイトピア伊賀 4階相談室3		
出張年金相談 ※予約制	9日(木)	10:00～15:00	ハイトピア伊賀 3階	津年金事務所	059-228-9112
外国人のための 行政書士相談 ※予約制	2日(木)	13:30～16:00	ハイトピア伊賀 4階 多文化共生センター	多文化共生課 ※受付期限（9/29） ※先着4人	22-9702
こころの健康相談 ※予約制	28日(火)	14:00～17:00	三重県伊賀庁舎 1階	伊賀保健所 ※受付期限（10/21）	24-8076
健康相談	24日(金)	9:30～10:30	ハイトピア伊賀 4階ミーティングルーム	健康推進課	22-9653
高齢者の就業相談	2日(木)	13:30～15:00	島ヶ原支所	シルバー人材センター	24-5800
	16日(木) ※予約制		伊賀市シルバーワークプラザ		

※ハイトピア伊賀駐車場は有料です。

常時開設相談

※相談時間などはお問い合わせください。

相談内容	問い合わせ	電 話	相談内容	問い合わせ	電 話
消費生活相談	市民生活課	22-9626	障がい者の総合相談	障がい者相談支援センター	26-7725
空き家に関する相談	空き家対策室	22-9676	ふれあい相談（教育相談）	教育研究センター	21-8839
高齢者の総合相談	地域包括支援センター	26-1521	青少年相談	青少年センター	24-3251
女性相談 ※予約優先	こどもの育ち支援課 こども家庭相談係	22-9609	若者の就労相談 ※予約優先	いが若者サポートステーション	22-0039
家庭児童相談 ※予約優先			雇用・労働相談	商工労働課	22-9669
母子・父子自立相談 ※予約優先			生活にお困りの方の相談	生活支援課	22-9650
こどもの発達相談	こどもの育ち支援課発達支援係	22-9627	人権相談	人権政策課	22-9683

10月の子育てカレンダー

子育て支援のための教室・事業のご案内

月	火	水	木	金	土	日
		1 青 おはなし会	2 森 ベビーマッサージ	3 包 乳幼児相談 い らぶらぶひろば	4	5
6 い 乳幼児相談 大 おたのしみひろば 曙 すくすくひろば 森 エンジェルサークル	7	8 包 キラキラ 曙 ぐるんぱ	9 包 ぴよぴよ Baby 青 おともだちあつまれ！ 森 ベビーマッサージ	10 い らぶらぶひろば あ げんきっこ	11 包 にんにんパーク （上野南公園） 青 土曜広場	12
13	14	15 大 わんわんひろば 青 乳幼児相談 曙 ぐるんぱ	16 い あんずっこひろば 青 おともだちあつまれ！ 曙 ぐるんぱ 森 ベビーマッサージ	17 い らぶらぶひろば 島 わくわくひろば	18	19
20 大 のびっこひろば 曙 すくすくひろば 森 エンジェルサークル	21	22 あ ベビータッチ 青 なかよし広場 曙 ぐるんぱ	23 包 キラキラがち い くるみっこひろば 森 ベビーマッサージ	24 包 はいはい・たっち	25 包 ふれあい広場 青 土曜広場	26
27 島 プレイルームでアート 曙 すくすくひろば 森 赤ちゃんなんでも相談・はつきり測定会	28 包 離乳食教室 島 プレイルームでアート	29 包 キラキラほし 青 赤ちゃん体操 曙 ぐるんぱ	30	31 い らぶらぶひろば あ おはなしひろば		

◆各センターのプレイルームで遊べます

包 月～金 9:00～17:00 土 9:00～12:00 曙 月～金 10:00～16:00
島 い 大 月～金 9:00～17:00 森 月・水・金・土・日 12:00～17:00
青 あ 火～土 9:00～17:00

各教室・事業の詳細や申込方法は市ホームページからご確認ください。



10月の健診

【1歳6カ月】 16日(木)
【3歳児】 7日(火)



子育て支援教室フォトレポート



7月25日(金)に開催した「ぴよっこエプロン」の様子です。今回は10組の親子が参加しました。畑で採れたトマトを使って、「野菜のピザトースト」にチャレンジ！採った野菜を一生懸命パンに飾り付けて、おいしいピザトーストが完成しました。参加者は食事を楽しみ、おなかと元気がいっぱいになりました。これでお家でも料理のお手伝いができるかな？

問い合わせ

包 子育て包括支援センター ☎ 22-9665
い いがまち子育て支援センター ☎ 45-1015
島 島ヶ原子育て支援センター ☎ 59-9060
あ あやま子育て支援センター ☎ 43-2166
大 大山田子育て支援センター ☎ 47-0088
青 青山子育て支援センター ☎ 53-0711
曙 曙保育園「すくすくらんど」 ☎ 21-7393
森 森川病院「エンジェル」 ☎ 21-2425
○（健診）こどもの育ち支援課 ☎ 41-1556
○（乳幼児相談）子育て支援室 ☎ 22-9665

伊賀市公式 LINE

子育て支援、親子で参加できるイベント情報をお届け！
（受信設定で「子育て・教育」を選択）
友だち追加はこちら▲





伊賀市内で撮影された風景、人物、暮らしの様子などすてきな写真を紹介します。

応募方法など詳しくはこちら▶

問 広聴広報課 ☎ 22-9636



「旧崇廣堂に参上♪」



掲載されるのを楽しみにしているニン。国史跡は誠にござる。

投稿者 濱田昌宏さん

「白藤の滝と柴犬」



暑い日だったので、滝に写真撮りに行きました。

投稿者 KANTA & MEI さん

「お城に上がる花火」



市民花火大会でお城の上にきれいに開く花火を撮りました！

投稿者 駒田直哉さん



9月の二次救急実施病院

※二次救急（重症）の人が対象

日	月	火	水	木	金	土
	1 岡波	2 名張	3 岡波	4 名張	5 上野	6 名張
7 岡波・名張	8 岡波	9 上野	10 岡波	11 名張	12 上野	13 上野
14 岡波	15 岡波	16 名張	17 岡波	18 名張	19 上野	20 名張
21 岡波・名張	22 岡波	23 上野	24 岡波	25 名張	26 上野	27 上野
28 岡波	29 岡波	30 上野	*小児科以外の診療科です。			

※重症者が重なるなど、診察できない場合があります。

※非当番日は救急の受け入れを行いません。

実施時間帯

平日：午後5時～翌日午前8時45分

土・日・祝日：午前8時45分～翌日午前8時45分
(岡波総合病院)

月曜日：午後5時～翌日午前9時

水曜日：午後5時～翌日午前8時45分

日曜日：午前9時～翌日午前8時45分

※月・水曜日が祝日の場合、午前9時～翌日午前8時45分

救急車で搬送以外は必ず事前連絡を

上野総合市民病院 ☎ 24-1111

名張市立病院 ☎ 61-1100

岡波総合病院 ☎ 21-3135



伊賀市応急診療所 ☎ 22-9990 (上之庄 1700-1)

※夜間・休日の手術・入院を伴わない一次救急の人が対象

診療科目

一般診療・小児科

診療時間

(月～土曜日) 午後8時～11時

(日・祝日) 午前9時～正午・午後2時～5時・8時～11時

※受付は診療終了時刻の30分前まで

※診療体制確保のため、駐車場到着後に電話で症状を伝えてください。

※各種感染症検査・点滴・レントゲン検査・血液検査などは行っていない。

※救急車利用の場合の帰りの手段は各自で手配してください。

救急車を呼ぶか迷うとき
(24時間 通話・相談無料)

伊賀市救急・健康相談ダイヤル24

☎0120-4199-22

受診できる医療機関が
知りたいとき (24時間)

三重県救急医療情報センター

☎059-229-1199

伊賀市の人口・世帯数 (令和7年7月末現在)

総数 83,744人 (前月比 -65)

世帯数 40,542世帯 (前月比 +31)

今月の納税

納期限 9月30日(火)

国民健康保険税 (3期)